

2025

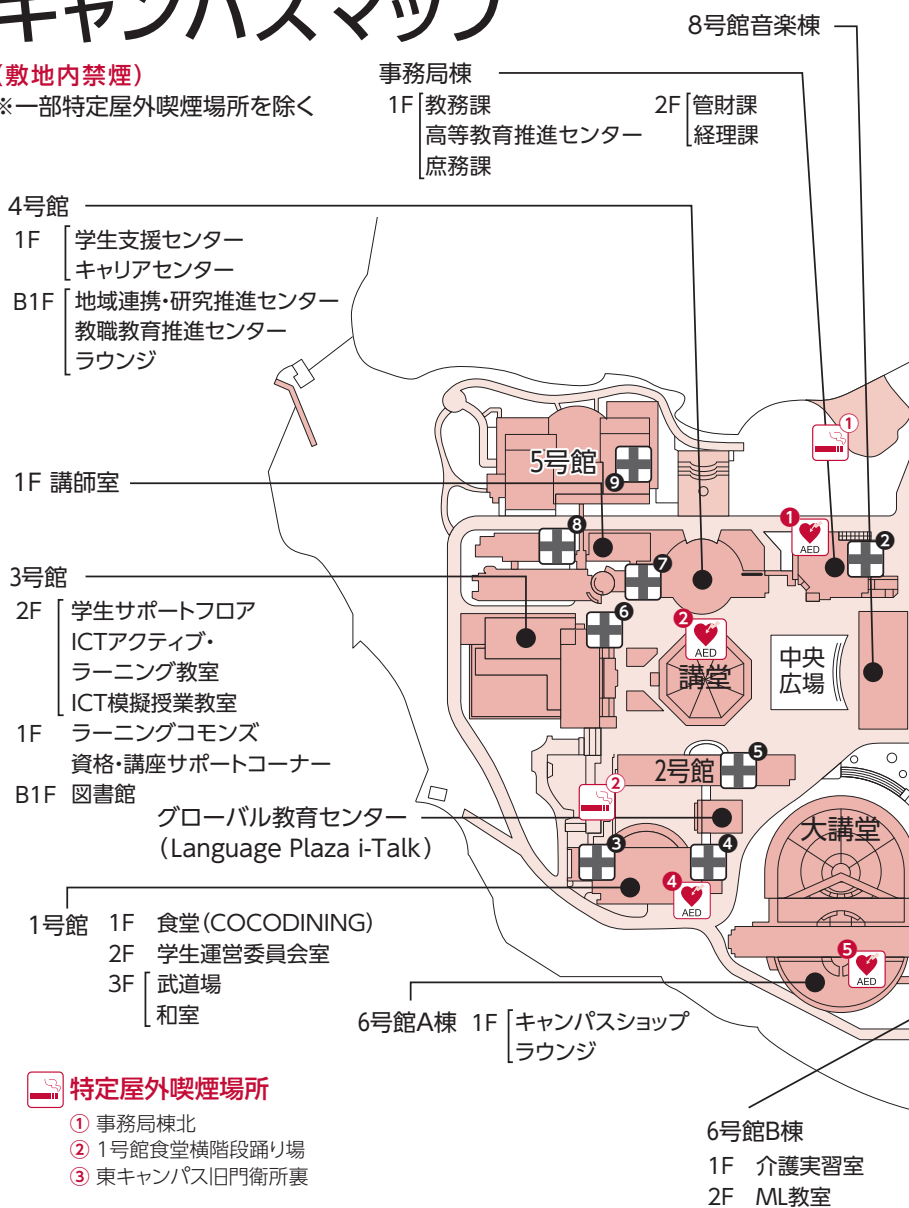
SHITENNOJI UNIVERSITY
CAMPUS DIARY

From April 2025 to March 2026

キャンパスマップ

(敷地内禁煙)

※一部特定屋外喫煙場所を除く





AED設置場所

- ① 事務局棟地下1階警備員室前
- ② 講堂北側出入口横
- ③ 総合体育館2階出入口横
- ④ 1号館2階学生運営委員会室前
- ⑤ 6号館1階エレベータ前
(自動販売機横)
- ⑥ 門衛所
- ⑦ 東体育館入口



学舎・教室配置図



各号館の詳細



担架設置場所

- ① 総合体育館
- ② 事務局棟1階庶務課
- ③ 1号館3階踊り場
- ④ 1号館1階出入口
- ⑤ 2号館3階廊下
- ⑥ 3号館北階段1階
- ⑦ 4号館1階廊下
- ⑧ 4号館3階廊下
- ⑨ 5号館3階廊下
- ⑩ 6号館保健センターホール
- ⑪ 門衛所



1F 保健センター
学生相談室

2F 和友館(休憩室)

建学の精神（本学の使命）

「き え かつごう 帰依渴仰 だんなくしゅぜん 断悪修善 そくしょうむじょうだいぼだいしよ 速証無上大菩提処」

学校法人四天王寺学園は、教育関係諸法に従い、聖徳太子の仏教精神に則って教育を行うことを建学の精神とする学園です。

聖徳太子は、推古元年（西暦 593 年）に四天王寺を創建し、きやうでんいん 敬田院とされました。その設立の精神は「き え かつごう 帰依渴仰 だんなくしゅぜん 断悪修善 そくしょうむじょうだいぼだいしよ 速証無上大菩提処」であり、それは、全ての生きとし生けるものが、仏教に帰依し、深く信じ、悪を断ち、善を修め、速やかに仏の悟りを得て、その境地に達することのできる場所を意味します。また、敬田院と同時に、国家の基礎であり、仏教の重要な教えである慈悲行の実践の場所として、せ やくいん 施薬院・りやうびやういん 療病院・ひ でんいん 悲田院を設立してしかいん 四箇院とされました。敬田院で研鑽を積んだ人材が、他の三院の運営に関わり、平和で人々が幸せに暮らせる国づくりに尽力しました。その敬田院の精神を建学の精神として、大正 11 年（西暦 1922 年）に聖徳太子御聖忌 1300 年を機として、学校法人 四天王寺学園は創立されました。

創立以後、聖徳太子のご偉業の中から、三経義疏（勝鬘経義疏・維摩経義疏・法華経義疏）を撰述されたことを受け、特に勝鬘夫人・維摩居士を範とした教育を打ち出し、また聖徳太子が制定された十七条憲法に準拠して学園訓を制定しました。十七条憲法の第一条「和を以て貴しとなす」に象徴される「和の精神」により、道徳観・倫理観を涵養し、勉学・スポーツ等において自己を徹底して磨く教育を実践してきました。社会には時代ごとに国内外を問わずあらゆる課題が存在しますが、その課題解決のために、利他の心を起こし、磨き上げた自己の知識・技能をもって、人々に寄り添える人材を育成することが本学園の使命であります。

先にのべた敬田院設立の精神は、教育的には次のように理解できます。

「他者や物事の内に潜む善さを信じ、その実現を心より願うところに、自己の善さの実現も可能となります（帰依渴仰）。そのためには人々や物事の善悪を深く思慮し、相互に省みることによって悪を断つとともに、善の実践に努めなければなりません（断悪修善）。そうすることで、速やかにそれぞれの善さを実現することが可能となります。他者にとっての善さは私にとっての善さでもあり、社会への貢献とはそう

した相互の善さを具現化する営みに他なりません。そのための思慮と省察を積み重ねることによって、私たちは他者と共に己の計らいを超えた生命のもとで、生きる意味を覚ることができるのです（速証無上大菩提處。）

善さとは、あらゆるものの内に潜んでいるそのものらしさ、本来の姿、真実のあり方のことを指します。「^{しよあくまくさ}諸悪莫作、^{しよぜんがぎょう}諸善奉行」とは太子が、生涯大事にされた経典の一句であります。その意味は、自分の感情や欲望への執着に囚われた自我に気づき、それを超えて本来の自己の善さを実現しようとする行為は、他者や物事の本来の善さの実現を願い、他者と関わろうとする行為と一体のものであるということを表しています。太子は、現実社会を「^{せけん こけ}世間虚仮」と見て、これを超えた仏の無我の世界を「^{ゆいぶつ ぜしん}唯仏是真」とし、それに向かって人々が共に手を携え、真実に生きる道を示されたのです。

学園訓

学 園 訓

一、和を以て貴しとなす

一、四恩に報いよ

四恩とは

国の恩 父母の恩

世間の恩 仏の恩なり

一、誠実を旨とせよ

一、礼儀を正しくせよ

一、健康を重んぜよ

四天王寺学園の創立

聖徳太子が設けられた四箇院の制の一つに敬田院がありますが、その敬田院は、慈悲共生を使命として生きる、立派な人格者を育成するという現在における教育事業にあたります。

そして、聖徳太子御聖忌 1300 年を迎えた大正 11 年、聖徳太子の敬田院事業のご精神を継承する学校として、今日の「四天王寺学園」の前身たる「天王寺高等女学校」が創立されました。そもそも当時の学校は、他法人であった為、その所在地は大阪市住吉区天王寺町にあり、学校の経営状態はおもわしくなく、在校生徒の処遇を心配する大阪府よりの懇請もあり、敬田院事業の実践たる場として、世相に鑑み社会に資する女性の育成を掲げた当時の吉田源應大僧正の決断によって、学園は新たな学校として発足したのでした。そしてその校主（経営責任者）には、吉田源應大僧正が就任され、校長は児玉光荣氏が就任しました。

しかしながら、既設の経営不振の学校を引き継いで、これを四天王寺の名において経営する事は、学校を新設するよりもかえって、容易ならぬ困難な事業でありました。その様な状況下で、あえてこれをなさしめたものは、何といても私財を投げ打って女学校の経営に取り込まれた吉田源應大僧正の卓越した識見と、前途に悩む生徒らへの厚い慈悲の心があればこそその決断であったと言えます。2 年後、校主である吉田源應大僧正が校長を兼務されることとなり、実践佛教を基とした全人教育への本格的歩みを踏み出していくのですが、これに伴い、校舎新築移転の計画がなされ、かくて聖徳太子信仰の中心たる敬田院の故地である四天王寺に、近代的な学校として建設され、今日への揺るぎない基盤が築か

れたのです。新校舎の建設には色々な苦勞がありました。中でも新築する限りは四天王寺として恥ずかしくないものをつ造るという校主兼校長であられる吉田源應大僧正の方針で近代的な校舎が造られていくのですが、吉田源應大僧正自らも私財の一部を投じてその完成に寄与された事は、後世の私たちが決して忘れてはならない事実です。新校舎は昭和 3 年に完成し「天王寺高等女学校」は、今日の四天王寺境内に移転しますが、吉田源應大僧正はその完成を見ることなく昭和 2 年に御遷化されました。昭和 3 年 2 月 22 日、校舎落成に合わせ、吉田源應大僧正の銅像^②を除幕して、ながく学園創始の偉業を讃えつつ、そのお姿は今日に至るまで学園を見守ってくださっております。その後、学園は第二次世界大戦後の学制改革に伴い、昭和 22 年四天王寺中学校が設立され、翌 23 年には、「天王寺高等女学校」を「四天王寺高等学校」と改称し、初代校主吉田源應大僧正が希求なされた女子教育を実践する日本を代表する学校として、歴史を刻み続けております。



※注 銅像は第二次世界大戦中抛出し、その後、創立40周年を期して再鑄開眼され、現在に至る。

創立者略歴

生年月日 嘉永2年6月10日(1849年)
御遷化 昭和2年7月25日(1927年)
出生地 尾張国(現在の愛知県春日井市)

- ・万延元年(1860年) 9月 尾張尊壽院住職 円龍僧正の下で得度し天台宗の僧となられる
- ・明治22年(1889年) 四天王寺住職
- ・明治31年(1898年) 大僧正の極位に進まれる
- ・明治35年(1902年) 12月 探題の栄位に昇られる
- ・明治36年(1903年) 7月 国師の徳号を受けられる
- ・明治36年(1903年) 11月 天台座主(第242世)に上任される
- ・明治37年(1904年) 10月 国宝の徳号を受けられる
- ・明治37年(1904年) 10月 四天王寺復興の為、天台座主を辞する
- ・明治39年(1906年) 「頌徳鐘」を鑄造(157トンの世界一の梵鐘)
- ・大正7年(1918年) 4月 再び天台座主(第245世)に上任される
- ・大正11年(1922年) 4月 天王寺高等女学校を創立される

功績

- ・大正11年(1922年) 4月 天王寺高等女学校を経営、校主となられる
聖徳太子御聖忌1300年記念事業として、吉田源應大僧正は太子敬田の業績を守り継ぐものである「敬田院」を人間教育の道場として現代に継承される
- ・大正13年(1924年) 4年制を改め5年制の高等女学校とされる
- ・大正14年(1925年) 私財十数万円を投じ、住吉区天王寺町より現在地に移転を決められる
- ・昭和2年(1927年) 四天王寺境内にて新校舎の地鎮祭を行われる
- ・昭和2年(1927年) 7月25日 ご遷化
- ・昭和4年(1929年) 吉田源應大僧正銅像除幕式・新校舎落成祝賀式挙行される

学園の沿革 (抄)

本学は、聖徳太子が四天王寺を創建されたご精神に基づき、学校法人四天王寺学園によって設置された大学です。

- 推古元年 593年 聖徳太子が四天王寺敬田院を創設
- 大正 11年 4月 天王寺高等女学校（現四天王寺高等学校・中学校）として発足
- 昭和 32年 4月 四天王寺学園女子短期大学（保健科）を大阪市天王寺区元町に開設（保健科を平成 21年 9月廃止）
- 昭和 33年 4月 四天王寺学園女子短期大学被服科設置（昭和 61年 3月廃止）
- 昭和 37年 4月 四天王寺学園女子短期大学食物科設置（昭和 42年 1月食物栄養科に科名変更、昭和 61年 12月廃止）
- 昭和 42年 4月 四天王寺女子短期大学と改称、保育科設置
- 4月 四天王寺女子大学（文学部仏教学科、教育学科および文学科）を羽曳野市に開設、女子短期大学も同学舎に移転（人文社会学部教育学科を平成 23年 9月廃止）（人文社会学部仏教学科を平成 25年 9月廃止）
- 昭和 49年 4月 四天王寺女子大学文学部史学科設置（平成元年 3月廃止）
- 昭和 56年 4月 四天王寺国際仏教大学（共学）および同短期大学部（女子）に改称
- 昭和 58年 4月 四天王寺国際仏教大学文学部に言語文化学科設置、同短期大学部に生活科学科設置、英語科設置（平成 21年 9月廃止）
- 昭和 59年 4月 四天王寺国際仏教高等学校・中学校設置
- 昭和 61年 4月 四天王寺国際仏教大学文学部社会学科設置
- 平成 2年 4月 四天王寺国際仏教高等学校・中学校を四天王寺羽曳丘高等学校・中学校と改称
- 平成 10年 4月 四天王寺国際仏教大学文学部人間福祉学科設置
- 平成 12年 4月 四天王寺国際仏教大学文学部を人文社会学部に改称
- 平成 13年 4月 四天王寺国際仏教大学短期大学部生活科学科に生活科学専攻・生活福祉専攻設置
- 平成 15年 4月 四天王寺国際仏教大学大学院人文社会学研究科人間福祉学専攻博士課程（前期・後期）設置、四天王寺国際仏教大学短期大学部を男女共学とする
- 平成 18年 4月 四天王寺国際仏教大学人文社会学部人間福祉学科に社会福祉専攻・保育専攻設置
- 平成 20年 4月 四天王寺大学大学院、四天王寺大学および四天王寺大学短期大学部と改称、四天王寺大学に人文社会学部言語文化学科中国語アジア文化専攻（アラビア語アラビア文化専攻から名称変更）、英語文化学科、教育学部教育学科、経営学部経営学科設置
- 平成 21年 4月 四天王寺学園小学校設置

- 平成 22 年 4 月 四天王寺大学短期大学部生活科学科を生活ナビゲーション学科に名称変更、生活科学専攻をライフデザイン専攻に名称変更
- 平成 24 年 4 月 四天王寺大学人文社会学部日本学科、国際キャリア学科設置、人間福祉学科社会福祉専攻を健康福祉専攻に名称変更
四天王寺大学短期大学部生活ナビゲーション学科生活福祉専攻をライフケア専攻に名称変更（令和 5 年 3 月廃止）
- 平成 26 年 4 月 四天王寺大学教育学部教育学科小学校・幼児教育コースを小学校・幼児保育コースに名称変更し、保育士養成課程設置
四天王寺学園中学校設置
- 平成 28 年 3 月 四天王寺羽曳丘中学校 閉校
4 月 四天王寺大学経営学部経営学科に公共経営専攻・企業経営専攻設置
- 平成 29 年 4 月 四天王寺学園小学校を四天王寺小学校と改称
四天王寺学園高等学校設置
- 平成 31 年 3 月 四天王寺羽曳丘高等学校 閉校
4 月 四天王寺大学看護学部看護学科設置
四天王寺大学教育学部教育学科小学校・幼児保育コース、中学校英語・小学校コース、保健教育コースを小学校教育コース、幼児教育保育コース、中高英語教育コース、保健教育コースに改編
- 令和 2 年 4 月 四天王寺大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程（前期・後期）設置
四天王寺学園高等学校・中学校を四天王寺東高等学校・中学校と改称
- 令和 3 年 4 月 四天王寺大学教育学部教育学科中高英語教育コースを英語教育・小学校コースに名称変更
- 令和 4 年 4 月 四天王寺大学人文社会学部人間福祉学科健康福祉専攻を人間福祉学科に名称変更
四天王寺大学短期大学部生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻をライフデザイン学科に名称変更
四天王寺学園 創立 100 周年
- 令和 5 年 4 月 四天王寺東中学校 S 特進コース、特進コースに改編
- 令和 6 年 4 月 四天王寺大学文学部日本学科、国際コミュニケーション学科設置
四天王寺大学人文社会学部を社会学部に名称変更
四天王寺大学教育学部教育学科小学校教育コース、幼児教育保育コース英語教育・小学校コース、保健教育コースを学校教育コース、幼児教育保育コースに改編

2025年

1月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2026年

1月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

2月

月 火 水 木 金 土 日
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28

3月

月 火 水 木 金 土 日
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30 31

4月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30

5月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

6月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30

7月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

8月

月 火 水 木 金 土 日
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31

9月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30

10月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

11月

月 火 水 木 金 土 日
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30

12月

月 火 水 木 金 土 日
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

授業時間割表 夏学期

講時		曜日	月	火	水	木	金	土
		日						
1	開講科目							
	9 : 00 }	担当者						
	10 : 40	教室						
2	開講科目							
	10 : 55 }	担当者						
	12 : 35	教室						
3	開講科目							
	13 : 25 }	担当者						
	15 : 05	教室						
4	開講科目							
	15 : 20 }	担当者						
	17 : 00	教室						
5	開講科目							
	17 : 10 }	担当者						
	18 : 50	教室						

集中講義

開講科目					
担当者					

授業時間割表 冬学期

講時		曜日	月	火	水	木	金	土
1	開講科目							
	9:00 }	担当者						
	10:40	教室						
2	開講科目							
	10:55 }	担当者						
	12:35	教室						
3	開講科目							
	13:25 }	担当者						
	15:05	教室						
4	開講科目							
	15:20 }	担当者						
	17:00	教室						
5	開講科目							
	17:10 }	担当者						
	18:50	教室						

集中講義

開講科目					
担当者					

令和7年度 大学・短大 学年暦 (令和7年4月～令和8年3月)

夏 学 期		冬 学 期	
令和7年		令和7年	
3月26日(休)	健康診断(在学生:教育学部・経営学部) オリエンテーション (在学生:教育学部・経営学部・看護学部)	9月12日(金)	冬学期入学式(9月入学生)
3月27日(休)	健康診断 (在学生:人文社会学部・文学部・社会学部・看護学部・短期大学部) オリエンテーション (在学生:人文社会学部・文学部・社会学部・短期大学部)	9月17日(休)	オリエンテーション
		9月18日(休)	
		9月17日(休)	冬学期履修登録期間(9/17～9/22) 冬学期開講(9/20)
		9月22日(月)	
4月1日(火)	オリエンテーション(新入生) 夏学期履修登録期間(4/1～4/8)	10月1日(休)	冬学期履修訂正期間(10/1～10/3)
		10月3日(日)	
4月2日(休)	入学式	10月13日(月)	祝日:月曜日授業
4月3日(休)	オリエンテーション(新入生)	10月31日(金)	大学祭準備日(終日休講)
4月4日(金)	オリエンテーション(新入生) 健康診断(新入生・編入生)	11月1日(日)	大学祭(終日休講)
		11月3日(月)	
4月5日(土)	オリエンテーション(新入生)	11月4日(火)	大学祭後片付け(終日休講)
4月7日(月)	夏学期開講	11月5日(水)	火曜日授業
4月15日(火)	夏学期履修訂正期間	11月24日(月)	祝日:月曜日授業
			12月27日(土)
4月18日(金)		令和8年	
4月19日(土)	終日休講・新入生授戒会	1月5日(月)	1月授業開始
4月29日(火)	祝日:火曜日授業	1月8日(木)	卒業研究提出
5月3日(土)	祝日:土曜日授業	1月9日(金)	
6月4日(休)	土曜日授業	1月8日(木)	補講日
6月22日(日)	水無月祭	1月9日(金)	冬学期終講
7月16日(休)	夏学期終講	1月10日(土)	定期試験期間(予備日含む)
7月17日(休)	定期試験期間(予備日含む) 祝日:月曜日試験(7/21)	1月20日(火)	
7月24日(休)			1月26日(月)
7月28日(月)	夏学期集中講義(7/28～7/31) 成績公開(7/30)	1月30日(金)	冬学期再試験申込み
			2月5日(休)
7月31日(休)		2月7日(土)	
8月1日(金)	夏学期再試験申込み	2月22日(日)	学園創立記念日(事務局休業)
8月7日(休)	夏学期追・再試験	3月13日(金)	学位授与式
8月9日(土)			
9月12日(金)	夏学期学位授与式(9月卒業生)		

*学年暦は、「大学学則」第3章、「短期大学部学則」第3章の規程に基づくものである。

*学年暦の変更は、その都度掲示などをする。

*毎週土曜日および終日休講の日は、事前に連絡の上、補講を実施する場合がある。

*実習は平常の授業以外の日程で行う場合がある。

*集中講義は上記以外の日程で行う場合がある。

行事等

学生は本学の行事等に参加しなければなりません。行事等に参加する時には、本学のスーツ着用基準に沿ったスーツを着用し学生証と念珠、『聖典聖歌集』を携行しなければなりません。

・「和の精神」の授業規律について

礼儀を正して静穏な環境で自らを省み、自他を尊重し、思慮深い安定した人格を養うことが「和の精神」の授業の目的です。**授業規律については履修要覧に記載しています。**

○必ず参加しなければならない行事等

授戒会

入学時の学生全員に対して行う。四天王寺管長が戒師となって戒を授け、戒を受ける者は戒を受けてこれを守ることを誓う。それは善行の誓いであり、人としてよりよい生き方を求めようとする誓いである。

礼拝（本学大講堂にて実施）

礼拝とは、1年次生に対して、毎週木曜日2時限目に夏学期「和の精神Ⅰ」、冬学期「和の精神Ⅱ」の授業で行うものであり、「和の精神Ⅰ」では献灯に始まり、読経、止観（瞑想）、聞法（学習）、聖歌斉唱を行う。「和の精神Ⅱ」では止観に続いて写経を行い聞法に代える。

○自由参加の行事（四天王寺本坊で行われる行事）

釈尊降誕会	4月8日	お釈迦様のお生まれになった日に行われる法要（花まつり）
釈尊成道会	12月8日	お釈迦様が悟りを開かれ、仏陀になられた日に行われる法要
釈尊涅槃会	2月15日	お釈迦様が入滅された日に行われる法要
聖徳太子御聖忌	2月22日	聖徳太子の祥月命日に行われる法要 （祥月：故人が亡くなってから何年目かにめぐって来た当月当日）
聖徳太子讃仰会	毎月22日	聖徳太子の月命日に行われる太子讃仰の法要

○自由参加の行事（四天王寺大学の学内で行われる行事）

聖徳太子讃仰座禅会	毎月1回	聖徳太子の月命日前後の木曜日に行う座禅会。
-----------	------	-----------------------

3

M T W T F S S
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 2025 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30
 31

4

April
 2025

5

M T W T F S S
 1 2 3 4
 5 6 7 8 9 10 11
 2025 12 13 14 15 16 17 18
 19 20 21 22 23 24 25
 26 27 28 29 30 31

To Do List

-
-
-
-
-
-
-
-

月	火	水
24	25	26 健康診断 在学学生：教育・経営
		在学学生オリエンテーション
31	1	2 入学式
	新入生オリエンテーション	
	夏学期履修登録	
7 夏学期開講	8	9
14	15	16
	夏学期履修登録訂正	
21	22	23
28	29 昭和の日 祝日：火曜日授業	30

木	金	土	日
27 健康診断 在学生：人文・文・社・ 看・短	28	29	30
3	4 健康診断 (新入生・編入生)	5	6
新入生オリエンテーション		※予備日	
10	11	12	13
17	18	19 新入生：授戒会 (終日休講)	20
24	25	26	27

4
 2025

M	T	W	T	F	S	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5

May
 2025

6
 2025

M	T	W	T	F	S	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
5 こどもの日	6 振替休日	7
12	13	14
19	20	21
26	27	28

木	金	土	日
1	2	3 憲法記念日 祝日：土曜日授業	4 みどりの日
8	9	10	11
15	16	17	18
22	23	24	25
29	30	31	

M T W T F S S
 5 1 2 3 4
 2025 5 6 7 8 9 10 11
 12 13 14 15 16 17 18
 19 20 21 22 23 24 25
 26 27 28 29 30 31

6

June
2025

M T W T F S S
 7 1 2 3 4 5 6
 2025 7 8 9 10 11 12 13
 14 15 16 17 18 19 20
 21 22 23 24 25 26 27
 28 29 30 31

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
2	3	4 土曜日授業
9	10	11
16	17	18
23	24	25
30		

木	金	土	日
			1
5	6	7	8
12	13	14	15
19	20	21	22 水無月祭
26	27	28	29

6
2025

M T W T F S S
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30

7

July
2025

8
2025

M T W T F S S
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

To Do List

-
-
-
-
-
-
-
-
-

月	火	水
	1	2
7	8	9
14	15	16 夏学期終講
21 海の日 祝日：月曜日試験	22	23
28	29	30 成績公開
夏学期集中講義		

木	金	土	日
3	4	5	6
10	11	12	13
17	18	19	20
定期試験(予備日含む)			
24	25	26	27
31			

M T W T F S S
 7 1 2 3 4 5 6
 2025 7 8 9 10 11 12 13
 14 15 16 17 18 19 20
 21 22 23 24 25 26 27
 28 29 30 31

8

August
2025

M T W T F S S
 9 1 2 3 4 5 6 7
 2025 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
4	5	6
11 山の日	12	13
18	19	20
25	26	27

木	金	土	日
	1 夏学期再試験申込み	2	3
7	8	9	10
夏学期追・再試験			
14	15	16	17
21	22	23	24
28	29	30	31

8

M T W T F S S
 1 2 3
 4 5 6 7 8 9 10
 2025 11 12 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28 29 30 31

9

September 2025

10

M T W T F S S
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 2025 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 29 30 31

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
1	2	3
8	9	10
15 敬老の日	16	17 オリエンテーション 冬学期履修登録
22	23 秋分の日	24
29	30	

木	金	土	日
4	5	6	7
11	12 夏学期学位授与式(9月卒業生) 冬学期入学式(9月入学生)	13	14
18	19	20 冬学期開講	21
25	26	27	28

M T W T F S S
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 2025 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30

10

October
2025

M T W T F S S
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 2025 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
		1
		冬学期履修訂正
6	7	8
13 <small>スポーツの日 祝日：月曜日授業</small>	14	15
20	21	22
27	28	29

木	金	土	日
2	3	4	5
9	10	11	12
16	17	18	19
23	24	25	26
30	31 大学祭準備日 (終日休講)		

M T W T F S S
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 2025 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 29 30 31

11

November
2025

M T W T F S S
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 2025 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30 31

To Do List

-
-
-
-
-
-
-
-
-

月	火	水
3 文化の日 	4 大学祭後片付け (終日休講)	5 火曜日授業
10	11	12
17	18	19
24 振替休日 祝日：月曜日授業	25	26

木	金	土	日
		1	2
		大学祭(終日休講)	
6	7	8	9
13	14	15	16
20	21	22	23 勤労感謝の日
27	28	29	30

11 M T W T F S S
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 2025 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30

12

December
2025

1 M T W T F S S
 1 2 3 4
 5 6 7 8 9 10 11
 2026 12 13 14 15 16 17 18
 19 20 21 22 23 24 25
 26 27 28 29 30 31

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
1	2	3
8	9	10
15	16	17
22	23	24
29	30	31

木	金	土	日
4	5	6	7
11	12	13	14
18	19	20	21
25	26	27 12月授業終了	28

12
 2025

M	T	W	T	F	S	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1

January
2026

2
 2026

M	T	W	T	F	S	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
5 <small>1月授業開始</small>	6	7
12 <small>成人の日</small>	13	14
19	20	21
26 <small>成績公開</small>	27	28

木	金	土	日
1 元日	2	3	4
8 補講日	9 冬学期終講	10	11
		定期試験(予備日含む)	
15	16	17	18
22	23	24	25
29	30 冬学期再試験申込み	31	

1
 2026

M	T	W	T	F	S	S
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2

February 2026

3
 2026

M	T	W	T	F	S	S
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
2	3	4
9	10	11 建国記念の日
16	17	18
23 天皇誕生日	24	25

木	金	土	日
			1
5	6	7	8
冬学期追・再試験			
12	13	14	15
19	20	21	22 学園創立記念日 (事務局休業)
26	27	28	

M T W T F S S
 2 2 3 4 5 6 7 8
 2026 9 10 11 12 13 14 15
 16 17 18 19 20 21 22
 23 24 25 26 27 28

3

March
 2026

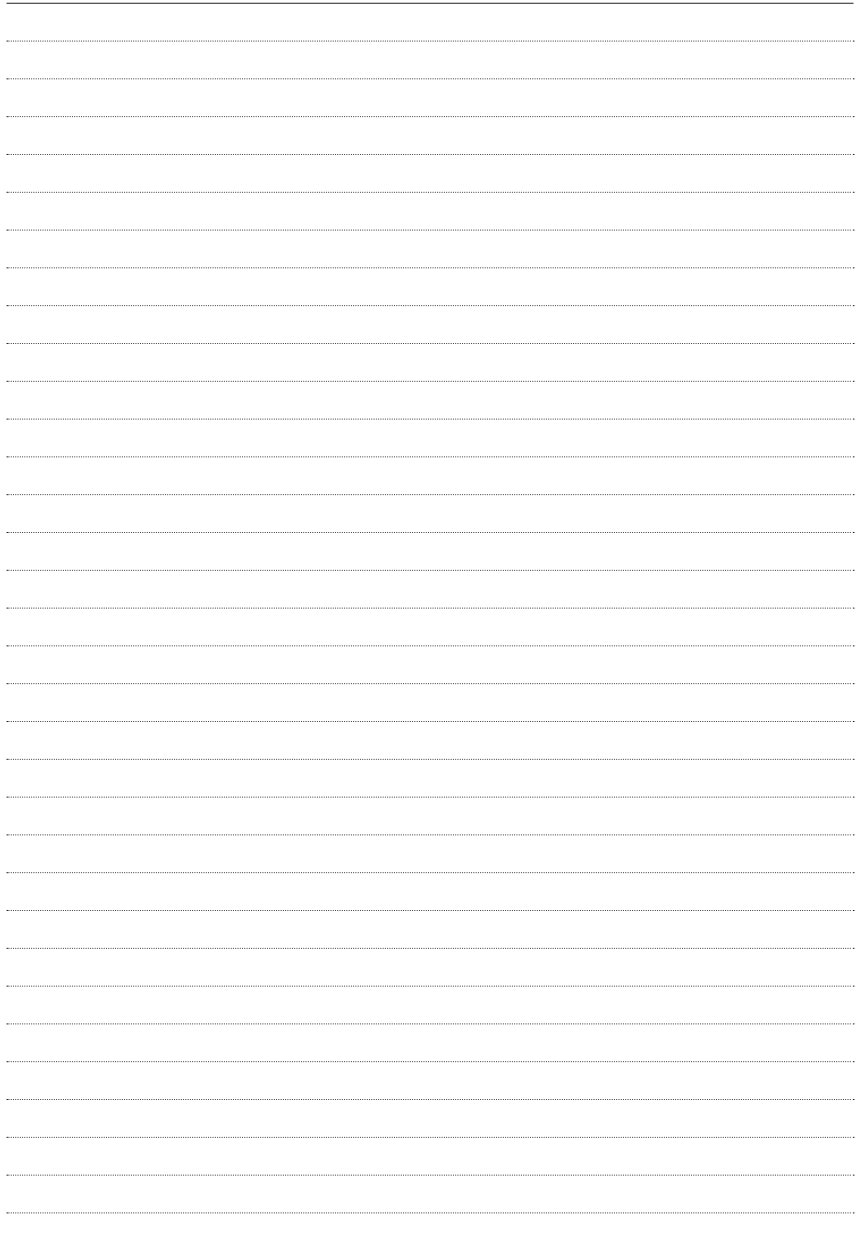
M T W T F S S
 4 1 2 3 4 5
 2026 6 7 8 9 10 11 12
 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 29 30

To Do List

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

月	火	水
2	3	4
9	10	11
16	17	18
23	24	25
30	31	

木	金	土	日
			1
5	6	7	8
12	13 学位授与式	14	15
19	20 春分の日	21	22
26	27	28	29



CONTENTS

こんな時はどうする・・・？	107
事務受付	115
学生への連絡・通知方法	116
学生生活	117
〈学生証〉	117
〈学内で地震が発生した〉	119
〈臨時休講〉	121
〈通学〉	122
〈退校時間〉	124
〈貴重品等の管理について〉	125
〈学外者の訪問〉	125
〈迷惑行為〉	125
〈各種証明書の発行〉	126
〈欠席の届出〉	126
〈休学・退学等学籍異動〉	130
〈授業料等〉	132
〈奨学金等〉	133
〈課外活動〉	134
〈アルバイト紹介〉	135
〈住居紹介〉	136
〈ケガをしたとき〉	136
〈悪徳商法・詐欺に注意〉	137
〈インターネット利用〉	137
〈海外留学・海外研修〉	138
学生相談・進路等	139
〈学生支援センター〉	139
〈障害のある人に会ったら〉	140
〈性の多様性についての本学の基本指針〉	140
〈授業支援〉	140
〈ハラスメント〉	141
〈カウンセラーによる学生相談（学生相談室）〉	141
〈大学生生活・学習相談〉	141
〈就職・進路相談〉	142
〈資格取得〉	144
〈図書館〉	145
〈各種施設利用案内〉	146
〈人権・同和教育〉	148
〈個人情報保護に関する基本方針について〉	148
その他	149
〈国民年金の学生納付特例制度〉	149
〈学則・諸規程〉	149
キャンパス内「早わかり」ガイド	150

四天王寺大学 公式キャラクター

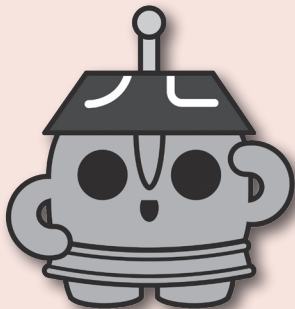
「はにぶー」

四天王寺学園創立 100 周年大学記念事業として生まれた、四天王寺大学公式マスコットキャラクター。

大学がある羽曳野市は、世界遺産の百舌鳥・古市古墳群がある地域に位置している。

かぶっている帽子は大学の象徴でもある講堂の屋根をモチーフにしており、「四天王寺大学」の頭文字、「四」の文字にも見える。

「和のこころ」をもった優しい性格で、夢はみんなと仲良くすること。



四天王寺大学ホームページ・学内ホームページは下記よりご確認ください。

◎公式ホームページ

<https://www.shitennoji.ac.jp>



◎学内ホームページ

<http://inweb.shitennoji.ac.jp/inter/>



こんな時はどうする・・・？

参照

電車・バスの定期を
購入したい

学生証の裏面に通学証明書です。住所・通学経路を記入済みであれば、各電鉄会社等で購入可能です。

学生支援
センター

P.122

学生証の裏面に空欄が
なくなった

学生証を持参し、学生支援センターで手続きをしてください。

学生支援
センター

P.122

通学経路が変わった

学生証を持参し、学生支援センターで手続きをしてください。

学生支援
センター

P.122

スクールバスの定期・
回数券を購入したい

スクールバスの定期券の購入に必要な振込用紙を学生支援センターでお渡しします。

回数券は、証明書発行サービス(web)から「スクールバス乗車券」を申し込みいただき、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行してください。

学生支援
センター

P.124

スクールバス・
近鉄バスの時刻表を
知りたい

スクールバスの時刻表はこちら
(年度途中で変更する場合があります。)



P.124

学生支援
センター

近鉄バスの時刻表はこちら



-

自動車・バイク・
自転車に通学したい

自動車通学の許可を得る場合は、初回のみ証明書発行サービス(web)から「車両通学許可申請書・誓約書」(500円)を申し込みいただき、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行し、学生支援センターへ提出してください。

自転車・バイクの申請書はGoogleフォームにて受付します。(自動車・バイクは毎年更新が必要です。)

※「交通安全講習」は必ず受講してください。

学生支援
センター

P.123



こんな時はどうする・・・？

参照

学内施設について

各施設の場所がわからない	P.2のキャンパスマップを参照してください。(建物の詳細はキャンパスマップ内のQRコードで確認できます。)	—	P.2
各施設の受付時間がわからない	P.115を確認してください。	—	P.115
トレーニングルームを使いたい	トレーニングルームを使用するには、講習会の受講が必要です。	トレーニングルーム	P.146
教室を借りたい	担当教員に相談してください。	教務課	—
運動施設を利用したい (体育館・ダンススタジオ・プール等)	P.146を確認してください。	トレーニングルーム	P.146
ピアノ練習室を使いたい	学生証を持参の上、教務課へ申し出てください。	教務課	P.147
自習をしたい	ラーニングcommons、図書館などを利用してください。 あべのハルカスサテライトキャンパスでも可能です。	—	—

学生生活について

各種証明書等を発行したい	各種証明書等の発行については、四天王寺大学ホームページの証明書発行サービス(web)より申し込みしていただき、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行してください。	教務課 学生支援センター	P.126
学割証を発行したい	学割証の発行については、四天王寺大学ホームページの「証明書発行サービス」(web)より「学割証明書」を申し込みしていただき、学内発行機で発行してください。※コンビニでの発行はできません。		P.122

参照

学生生活について

学生証を紛失した	<p>学内で紛失した際は、学生支援センターに届いていることがあるので確認してください。再発行するには、証明書発行サービス (web) から「学生証再発行申込書」(3,000円)を申し込みしていただき、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行し、学生支援センターへ提出してください。</p> <p>※紛失・盗難の場合は悪用の危険性があるので、最寄りの警察に届け出をしてください。</p>	学生支援センター	P.118	
休学・退学などを考えている	学生支援センターへ申し出てください。	学生支援センター	P.130	
転学部・転学科について相談したい	教務課へ申し出てください。	教務課	P.131	
寮について知りたい	寮の詳細についてはこちら		学生支援センター	P.136
アルバイト・ボランティアをしたい	<p>学生支援センター内に設置しているファイルに募集案内を綴っています。</p> <p>アルバイトに関しては、P.135にてご確認ください。</p>	学生支援センター	P.135	
個人ロッカーを使いたい	<p>キャンパスショップで手続きをすることができません。</p> <p>年間使用料：2,000円 (カギ代1,000円含む)</p> <p>詳細はP.146で確認してください。</p>	キャンパスショップ	P.146	
傘を貸してほしい	<p>数に限りがありますが、学生支援センターで貸し出しを行っています。</p>	学生支援センター	-	
学内でのPC利用について知りたい	<p>パソコンの使い方や無線LANの設定等は高等教育推進センターで確認してください。</p>	高等教育推進センター	-	

こんな時はどうする・・・？

参照

教員に関して

先生の研究室を知りたい

先生の研究室一覧はこちら
(専任の先生のみ研究室があります)



—

先生のメールアドレスを知りたい

IBU.netのマニュアル欄に掲載している「教職員メールアドレス検索」より確認してください。

—

授業に関して

履修・成績・時間割の相談をしたい

教務課窓口で相談してください。
(電話での相談は受け付けていません。)

教務課

—

授業の配慮を希望したい

病気・障害等の理由により、合理的配慮を申請することができます。
P.140 で詳細をご確認ください。

学生支援センター

P.140

病気等で授業を欠席した

自身で科目担当者に欠席する旨を伝えてください。学校保健安全法で定められている感染症に罹患した場合には、P.129をご確認ください。

学生支援センター

P.126

保健センター

電車・バス等が遅延・運休している

通学途中で電車・バス等の遅延により授業に遅刻・欠席する場合は、遅延証明書を持参のうえ、科目担当者に事情を説明してください。※但し、出欠については科目担当者が判断します。
近鉄南大阪線の「大阪阿部野橋」駅から「古市」駅の区間において不通となった場合（一部運休、延着を除く）は臨時休講となります。詳細はP.121で確認してください。

教務課

P.121

休講情報を知りたい

IBU.netの休講情報一覧から確認してください。また、科目担当者が体調不良等の理由で急に休講となる場合もあるため、IBU.netの転送メール設定をしておいてください。

教務課

—

授業の出欠が間違っている

科目担当者に確認してください(IBU.net上の「Q&A」もしくはメールで問い合わせをしてください)。

—

参照

授業に関して

台風・大雪の可能性がある

大阪府南河内区域で特別警報（暴風・大雨・暴風雪・大雪）や暴風警報が発表された場合、近鉄南大阪線の「大阪阿部野橋」駅から「古市」駅の区間において不通となった場合（一部運休、延着を除く）は臨時休講となります。詳細は P.121 で確認してください。

教務課

P.121

試験について

試験期間中に学生証を忘れた

学年暦に定める定期試験・追再試験期間中のみ学生支援センターで仮学生証を発行できます。（各試験期間中に1回のみ）

学生支援センター

P.118

定期試験を欠席した

定期試験をやむを得ない事由により受験することができなかった場合、その授業科目の試験当日を含み7日以内に追試験申込書を教務課に提出し、これが受理されれば追試験を受けることができます。追試験の対象となる事項や詳細は履修要覧で確認してください。

教務課

P.127

実習について

実習について相談したい

相談窓口は、教育実習・介護等体験・臨床実習・保育実習が教職教育推進センターです。社会福祉実習・看護実習・博物館実習は教務課です。（各窓口まで相談に来てください。）

教職教育推進センター

教務課

—

実習先までの定期が欲しい

P.122 にてご確認ください。

学生支援センター

P.122

授業料について

学費が期日までに納入できない

経理課にご相談ください。

経理課

—

こんな時はどうする・・・？

参照

奨学金について

奨学金について
相談したい

P.133にてご確認ください。

学生支援
センター

P.133

課外活動等について

学生運営委員会
について知りたい

課外活動ハンドブックを参照して
ください。



学生支援
センター

-

クラブ・同好会・
サークルを作りたい・
入りたい

課外活動ハンドブックを参照して
ください。



学生支援
センター

-

課外活動で授業を
欠席したい

課外活動ハンドブックを参照して
ください。



学生支援
センター

P.127

合宿施設を利用したい

課外活動ハンドブックを参照して
ください。



学生支援
センター

P.146

地域と連携した
活動に参加したい

地域課題解決に関する活動、地域
で開催されるイベント企画・運営
スタッフに参加したい方は地域連
携・研究推進センターの窓口へ来
てください。

地域連携・
研究推進
センター

-



参照

身に関して

住所・電話番号・氏名等の変更をしたい	学生支援センターで「住所等変更届」を提出してください。 なお、学生本人の氏名や戸籍に変更が生じる場合は、変更箇所が記載された公的証明書(住民票など)を添付してください。	学生支援センター	-
入院することになった	病気、怪我などで連続10日以上欠席した場合、欠席届を提出することができます。 ※公認欠席ではありません。	学生支援センター	P.126
身内が亡くなった	忌引により公認欠席となる場合があります。	学生支援センター	P.127

学内でのトラブルについて

落とし物をした、拾った	落とし物をした場合は、学生支援センターまで確認に来てください。 落とし物を拾った場合は、届けてください。	学生支援センター	-
盗難にあった	学生支援センターで被害状況を確認します。 警察への届け出が必要な場合もあります。	学生支援センター	-
ハラスメントを受けた、見た	ハラスメント相談窓口まで、連絡してください。 連絡先は、IBU.netの「マニュアル」内「ハラスメント防止のために」に掲載しています。	人事課	P.141
授業中のトラブル・苦情について	教務課へ申し出てください。	教務課	-
悩みを聞いてほしい	カウンセラーが相談に応じます。	学生相談室	P.141
学生駐車場で車をぶつけた、当てられた	まずはすぐに警察へ届け出て、大きなケガのある場合は救急車を要請してください。また、学生支援センターまで連絡をしてください。	学生支援センター	-

こんな時はどうする・・・？

参照

国際交流について	海外留学・海外研修に行きたい	各種プログラム等を紹介しますので、i-Talk へ来てください。	i-Talk	P.138
	語学のレッスンを受けたい	無料で英語・中国語・韓国語の個人レッスンが可能です。QR コードから予約してください。	i-Talk	-

将来の進路について	進路について相談したい	一般企業・公務員・福祉・保育・看護・進学等の相談はキャリアセンターへ来てください。	キャリアセンター	P.142
	インターンシップに参加したい	キャリアセンターへ来てください。 学校インターンシップは教職教育推進センターへ来てください。	キャリアセンター 教職教育推進センター	-
	教員になりたい相談したい	教員採用試験・同対策講座・同学内模擬試験等は教職教育推進センターへ来てください。	教職教育推進センター	P.142
	資格・検定・対策講座について知りたい	各種資格・検定・対策講座についての受付・相談は資格・講座サポートコーナーへ来てください。	資格・講座サポートコーナー	P.144



事務受付

事務手続きの内容により、窓口が異なります。各受付窓口の詳細は下記より確認してください。

受付内容	部署・電話番号	受付時間 (月曜日～土曜日)
課外活動、奨学金、スクールバス、学生駐車場、学生寮、落とし物、公認欠席等	学生支援センター 072-956-9956	9:00～17:30
海外留学、海外研修、無料語学レッスン	グローバル教育センター i-Talk 072-956-9934	9:00～17:30 (但し土曜日は閉室)
怪我、病気の応急処置、健康診断、健康相談	保健センター 072-956-9957	9:00～17:30 (但し土曜日は閉室)
自立支援、学生相談	学生相談室 072-956-9957	9:00～17:30 (但し土曜日は閉室)
授業全般、履修相談、時間割、試験、各種証明書発行、ピアノの利用、和の精神、学外実習★ ★社会福祉実習、博物館実習、看護実習	教務課 072-956-9952	9:00～17:30
教員採用試験に関する相談全般、学校インターンシップ、学校支援学生ボランティア、学外実習★ ★教育実習、介護等体験、臨床実習、保育実習	教職教育推進センター 072-956-5214	9:00～17:30
就職活動、企業インターンシップ、進路相談、各種キャリアアップ	キャリアセンター 072-956-5211	9:00～17:30
各種資格、検定、対策講座	資格・講座サポートコーナー 072-956-3184	10:00～18:00 (但し木曜日は閉室)
学内のパソコンおよび情報教育ネットワーク (IBU.net) の利用	高等教育推進センター 072-956-9910	9:00～17:30
公開講座、研究、産学官連携、地域との活動 (イベント等) への参加等	地域連携・研究推進センター 072-956-3345	9:00～17:30
図書館の利用	図書館 072-956-9958	8:50～20:00 (但し土曜日は17:00まで)

- ・各部署の配置については、巻頭キャンパスマップを参照してください。
- ・月曜日～土曜日の受付時間 9:00～17:30 (但し、事務局休業日を除く)
- ・事務局昼休み 11:35～12:25 (当番者のみでの対応となります)
- ・夏期・冬期等休暇中および定期試験期間中の受付日時については、その都度お知らせします。
- ・緊急時以外は、直接窓口に来て相談してください。

学生への連絡・通知方法

大学から学生への連絡・通知は、IBU.net（学生ポータルサイト）を通じて行います。IBU.net を見なかったという理由で不利益が生じても、大学は一切責任を負いません。

IBU.net（学生ポータルサイト）

IBU.net は、パソコン・スマートフォンで緊急連絡や休講・補講情報、担任教員からの連絡、事務局からの連絡などの各種掲示連絡をはじめ、成績の確認やスケジュール管理など、学生生活を送る上で必要な情報を確認することができる本学のポータルサイトです。

緊急連絡もこの IBU.net で行いますので、見落とさないように定期的に確認してください。

これらの連絡は自分のメールアドレスへ転送することができますので、携帯電話のアドレスを登録しておくとう便利です。（但し、添付資料は転送されませんので、パソコンで IBU.net にログインして確認してください。）

また、履修登録は IBU.net を通じて行います。

IBU.net にログインするためには ID とパスワードが必要です。他人に悪用されることを防ぐため、必ず初期パスワードから変更を行い、厳格に管理してください。万が一、パスワードを忘れた場合は、高等教育推進センターでパスワードの再発行手続きをとってください。（要学生証）

操作方法等は、IBU.net の「IBU.net 利用マニュアル」ページに掲載しています。

IBU.net ログイン

<https://ibunet2.shitennoji.ac.jp/>



学修ポートフォリオ

学修ポートフォリオは、大学4年間、短期大学部2年間を通して、学生の皆さんが自らの学修目標を設定し、和の精神（学園訓の実践）をはじめ、授業、実習、課外活動の実践や資格取得状況、外部試験結果等を記録し、自身の学修成果の振り返りに活用します。学修ポートフォリオは、IBU.net にログインして利用します。

〈学生証〉



携帯義務

「学生証」は、本学の学生であることを証明するものです。次の場合は、学生証が必要となりますので常に携帯してください。

- 授業に出席するとき
- 試験を受けるとき
- 各種証明書・各種検定合格通知および学割証の交付を受けるとき
- 通学定期乗車券または学生割引乗車券を購入するとき、およびそれを利用して乗車し、係員の請求があったとき
- 図書館を利用するとき
- 本学教員および事務職員に呈示を求められたとき
- 8号館のピアノ、電子ピアノを使用するとき
- トレーニングルームを利用するとき



学生証使用上の留意事項

- (1) 常に携帯し、請求があったときは、必要に応じて呈示しなければなりません。
- (2) 他人に貸与、または譲渡することはできません。
- (3) 新たな学生証の交付を受けたとき、または退学・除籍等によって学籍を失ったときは、ただちに学生支援センターに返却しなければなりません。なお、卒業の延期により有効期限切れの場合、新たな学生証と交換します。
- (4) 改ざんまたは改造したものは無効です。
- (5) 記載事項に変更がある場合は、ただちに学生支援センターに届け出てください。



学生証の再発行

(紛失・盗難・汚損等)

証明書発行サービス (web) から「学生証再発行申込書」を申し込み



ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行



学生支援センターへ提出

[手数料] 遺失・紛失・盗難・汚損…3,000円

氏名の変更等……………1,000円

※遺失・盗難等の場合は悪用される恐れがあるので、すぐに最寄りの警察署に届け出てください。



仮学生証の発行

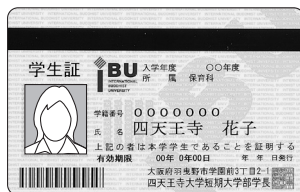
下記の試験期間中において、学生証を呈示することができない場合は、学年暦に定められた各試験期間中1回に限り、学生支援センターにて仮学生証を発行します。

- ・夏学期定期試験
- ・夏学期追再試験
- ・冬学期定期試験
- ・冬学期追再試験

大学 学生証見本



短大 学生証見本



〈学内で地震が発生した〉

緊急地震速報（携帯電話）が流れたとき、全館放送が流れますので、放送の指示に従って行動してください。

①まず身の安全をはかる

- ・大きな揺れの間は、机の下に身を伏せる
- ・天井からの落下物に注意し、カバンなどを頭にのせて頭部を保護する
- ・屋外では建物、壁からすばやく離れる
- ・窓ガラスの破片・壁タイルなどの落下物、ブロック塀・自動販売機の転倒に注意する

②非常脱出口を確保する

- ・教室内で揺れを感じたら、廊下側のドアを開けて非常脱出口を確保する
- ※コンクリート建ての教室は、鉄製の扉がゆがみ、開かなくなる恐れがあるので注意する

③あわてて屋外に飛び出ない

- ・揺れは長くても1～2分程度でおさまるので、あわてて飛び出さずに、揺れがおさまってから行動する
- ・教職員の指示や校内放送をよく聞いて行動する
- ・あわてて廊下や階段に殺到すると大事故につながる

④避難時はエレベーターを絶対に使用しない

- ・途中で止まったり、ドアが開かなくなる

⑤一時避難場所はグラウンド

- ・指示、連絡など安否確認のためグラウンドへ避難する
- ・その後は、教職員の指示に従って落ち着いて行動する

※地震時の避難については、こちらを確認してください。





安否確認について

本学では、地震等の災害発生時に学生の安否を確認するために安否確認システムを導入しています。気象庁が震度5強以上の地震を発令した場合に、登録されているメールアドレスに安否確認メールが送信されます。安否確認のメールを受信しましたら、安否の状況を確認するために必ず返信をしてください。

また、平時より災害に備える意識を高めることを目的に、年間2回程度訓練として安否確認メールを送信します。その際も必ず安否の状況を確認するために返信をしてください。

・安否確認システムメールの送信先

1年生、2年生・・・s+ 学籍番号 @shitennoji.ac.jp のメールアドレス。

3年生以上・・・IBU.net のプロフィールにある「メールアドレス1」に登録されているアドレス。未登録の学生についてはs+ 学籍番号 @shitennoji.ac.jp を登録しています。

機種変更などにより登録しているメールアドレスが変更された場合にはIBU.netにも必ず反映させてください。



災害時における通信手段

災害時には通信が混雑します。その影響を避けて家族や知人と連絡を取るために、以下のサービスを利用できるよう、あらかじめ確認しておきましょう。

・災害用伝言ダイヤル【171】

伝言の録音・確認ができます。

・災害用伝言板【web171】

(web171)へアクセスすると、安否情報の入力・確認ができます。

web171




〈臨時休講〉

1 臨時休講の条件（定期試験期間中も含む）

次の(1)～(5)のいずれかの状況が生じた場合は、臨時休講となります。

- (1)大阪府の「南河内」区域*のいずれかの市町村に特別警報（暴風・大雨・暴風雪・大雪）が発表された場合
- (2)大阪府の「南河内」区域*のいずれかの市町村に暴風警報が発表された場合
※「南河内」区域：富田田市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
- (3)近鉄南大阪線の「大阪阿部野橋」駅から「古市」駅の全区間が運行停止となった場合（一部運行停止、延着を除く）
- (4)大阪府のいずれかの市町村に大規模地震対策特別措置法に基づく警戒宣言が出された場合
- (5)学長もしくは教務部長が学生の安全確保の必要があると判断した場合
※(5)の場合、本学 HP 及び IBU.net でお知らせします。
但し、施設の安全確認など判断に時間を要することがあり、即時に連絡できない場合があります。

2 上記(1)～(4)の状況が発生・解除・継続された場合の授業の取り扱い

午前 5 時 59 分までに解除された場合	1 限より全授業実施
午前 6 時から 8 時 59 分の間に発生している場合	1・2 限休講
	
午前 6 時から 8 時 59 分までに解除された場合	3 限以降の授業実施
午前 9 時以降も継続している場合	終日休講
午前 9 時以降に発生した場合	発生した時点で以降終日休講

注意

- ・授業がある場合の通学については、十分に注意し、各自で安全を確保してください。
- ・各自、上記の条件を確認して判断してください。
- ・臨時休講の有無について、個別での問い合わせはご遠慮ください。
- ・大阪府以外又は大阪府の「南河内」区域以外から通学する学生について
大学が臨時休講にならない状況において、在住地域に特別警報（暴風・大雨・暴風雪・大雪）、暴風警報が発表された場合、科目担当者が配慮することがあります。

〈通学〉



各種乗車券購入の手続き

○通学定期券購入

学生支援センター ➔ 通学証明書（学生証裏面シール）に通学区間等必要事項を記載して学生支援センターで検印を受けてください。

（検印が無い場合、購入不可）

※氏名・住所等の変更、もしくは通学定期乗車発行控に空欄が無くなった場合は、直ちに学生支援センターに届け出てください。

住所・氏名・電話番号の変更の場合は、「住所等変更届」を学生支援センターに提出してください。

○経路について

通学定期は、大学に届出した現住所の最寄り駅から大学の最寄り駅までの「最短区間」経路で購入することができます。あべのハルカスサテライトキャンパスに行くための通学定期は購入できません。

※不正購入や不正使用が発覚した場合は、その購入者が不利益を受けるだけでなく本学および他の学生に多大な迷惑を及ぼすことになります。絶対にやめてください。

○実習用定期券購入

本人 ➔ 学内ホームページ（「学生支援センター」>「こんなときは」>「各種申請方法を知りたい」>「5. 学外実習のための定期券購入申込書」）から「実習用定期乗車券申込書」をダウンロードし、必要事項を記載のうえ学生支援センターへ提出してください。（実習期間の初日より**5週間前**までに申し込むこと）発行までかなりの期間がかかります。申し込みが遅れると実習日までに間に合わない場合がありますので、注意してください。

○学割証（学校学生生徒旅客運賃割引証）

本人 ➔ 証明書発行サービス(web)から「学割証明書」を申し込みし、学内発行機で発行
※コンビニでの発行はできません。

※大学院生は学生支援センター窓口で発行してください。

- ・割引率 → 2割
- ・有効な乗車距離→片道 100km以上
- ・発行枚数 → 年間 10 枚程度
- ・有効期間→発行日から 3 ヶ月以内

※鉄道以外にも使用できる場合があるので、購入窓口で確認してください。



自動車・バイク等での通学

自動車・バイク・自転車（注）で通学を希望する場合は、本学が開催する「交通安全講習」を受講のうえ、申請書類を提出し学生支援センターで駐車許可シールの交付を受けてください。なお、自動車・バイク等での通学に際し、交通安全を心がけ、「車両通学に関する規則」を遵守してください。

○交通安全講習

春のオリエンテーション期間中に開催しています。受講できなかった場合は、学生支援センターで行いますので申し出てください。

○申請書類の届出

①車両通学許可申請書・誓約書

種別	申請内容	申請料	申請書
自動車	更新	無料	Google フォームにて申請
	新規	500 円	証明書発行サービス (web) から「車両通学許可申請書・誓約書」を申し込み後、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行し、学生支援センターへ提出
バイク	更新	無料	Google フォームにて申請
	新規		
自転車	新規	無料	

②運転免許証 ※自転車を除く

③保険証券 (自動車・バイク: 自賠責保険及び任意保険)

(自転車: 自転車保険)

④現在使用中の駐車許可シール (自動車・バイクの更新のみ)

○駐車許可シールの交付

交通安全講習の受講確認および提出書類に不備がなければ、学生支援センターで即日交付します。

○貼付位置

- ・自動車はルームミラー裏側に貼付けてください。(フロントガラスから見える位置)
- ・バイク・自転車は車体や後部泥よけ部に貼付けてください。(見やすい場所に)

留意事項

1. 最近、駐車場での事故が増えています。その多くが発進時や駐車する際の安全不確認が原因です。必ず、安全確認を心がけてください。
2. 駐車指定枠以外はもちろんのこと、学外周辺道路への路上駐車は厳禁です。規則違反の車両には、輪留めによる施錠を行います。施錠によって生じた損害は、一切責任を負いません。
3. 長期間放置された車両 (バイク・自転車を含む) は、一定期間保管し、その後は処分します。
4. 駐車場内での盗難防止のために施錠を確実に行ってください。駐車場内での事故や盗難は当事者責任となります。大学は一切責任を負いません。
5. 違法改造車 (バイク含む) での通学は厳禁です。
6. 「車両通学に関する規則」に反する行為を行った場合、車両による通学を差し止めることがあります。
7. 大学敷地内での事故は、その場で警察に連絡をしてください。その後、学生支援センターに連絡してください。

○車両通学申請書・誓約書手続きについて

- ・自転車以外は毎年更新手続きが必要です。
- ・自転車通学の場合、大阪府自転車条例により自転車保険への加入が義務付けられています。

スクールバス

南海高野線・泉北高速鉄道・大阪市高速電気軌道 (Osaka Metro) 御堂筋線「中百舌鳥(なかもず)」駅前および大阪市高速電気軌道 (Osaka Metro) 御堂筋線「新金岡」駅前より大学までスクールバスを運行しています。

乗車には事前に定期券または乗車券の購入が必要です。

○スクールバス定期券購入

本人 → 学生支援センターで所定の「振込依頼票」を受け取る → 銀行口座振込で運賃を納付

※定期運賃納付確認後、2～3営業日で学生証をタッチ式定期券として利用

○回数券購入

本人 → 証明書発行サービス (web) から「スクールバス乗車券」を申し込み → ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行

1. 年間を通じて運行 (日曜、祝日、大学休講日を除く) していますが、休み期間中は本数が減少します。また、天候および交通事情により臨時に運行を中止することがあります。
2. 運行時間は、学生支援センター窓口・IBU.netなどで案内しています。
3. 不要となった定期券の払戻しについては、各社公共交通機関相当の解約費用が必要となります。
申し込み方法など詳しくは、学生支援センターでお尋ねください。

時刻表はこちらからご確認ください。



〈退校時間〉

退校時間は、授業開講期間の月曜日から金曜日までは 20:00、授業開講期間以外および土曜、日曜、祝日は 17:00 です。退校時間までに下校してください。

〈貴重品等の管理について〉

大学内には学外者も出入りしています。貴重品や自転車等の盗難被害にあわないよう、自己責任となりますので管理を徹底してください。

- 貴重品等の入った荷物を教室や食堂などに置いたまま席を離れないこと。
- 貴重品等は必ず身につけるか、持ち歩くこと。
- 自転車・バイク等は必ず施錠すること。鍵だけでなくチェーンロック等を用いるなど各自で管理すること。
- 総合体育館更衣室には貴重品を置かず、必ず貴重品専用ロッカーを使用すること。
なお、学内で盗難にあったときは、警察と学生支援センターへ届け出てください。

〈学外者の訪問〉

本学の学生に学外から訪問者がある場合、あらかじめ学生支援センターに願い出て許可を得てください。訪問者の学内への立ち入りおよび諸施設の利用についても、学生支援センターの許可が必要です。

〈迷惑行為〉



学内での迷惑行為

本学敷地内（建物内・通路等も含む）で、他の人への迷惑・危険行為や施設に危害を加える行為などは絶対にしないでください。場合によっては、学則に則り懲戒処分を行います。



本学周辺地域でのマナー

公園や空地等において騒ぐ、路上駐車をする、学生駐車場の出入口を飛び出すなどの迷惑・危険行為についての苦情が近隣住民の方々から寄せられていますので、絶対にしないでください。



飲酒

本学キャンパス内（和修館を含む）での飲酒は、厚生補導規則第6条により禁じられており、違反した場合は懲戒処分の対象です。

また、「イッキ飲み」「飲酒の強要」は、急性アルコール中毒による死亡事故を引き起こしますので絶対にしないでください。

これらの行為を黙認せずに、見かけたときは必ず制止してください。

20歳未満の者の飲酒の禁止に関する法律により20歳未満の者の飲酒は禁止されています。20歳未満の者の飲酒を知った場合はこれを制止する義務があり、義務を怠った場合、科料が科されます。法律を守って節度ある飲酒を心がけましょう。

喫煙

本学敷地内（学生駐車場・和修館含む）は特定屋外喫煙場所を除き全て禁煙です。

違法薬物

最近、大学生を中心に、若者の間で大麻・覚せい剤・合成麻薬等の危険薬物の乱用が多発しており、深刻な社会問題となっています。これらの使用や所持は違法であり、本学において退学や無期停学といった懲戒処分の対象となるだけでなく、使用者の心身や日常に重大な悪影響を及ぼし、自身の家族や身内、最悪の場合には他人にも物理的・身体的な被害を与えることとなります。これらの危険ドラッグはもとより大麻や覚せい剤などの違法な薬物には、決して手を出さないという強い意志を持ってください。

〈各種証明書の発行〉

各種証明書等の発行については、四天王寺大学ホームページの証明書発行サービス(web)より申し込みしていただき、ご自身で選択したコンビニまたは学内発行機で発行してください。

「各種証明書の発行」の詳細については、
こちらからご確認ください。



学内発行機による発行

- 設置場所：事務局棟 1 階教務課横
- 利用時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30（事務局休業日は利用できません）
- 利用上の注意：事前に四天王寺大学ホームページの「証明書発行サービス」(web)より申し込みし、購入した各種証明書等を印刷できます。

〈欠席の届出〉

長期欠席

病気、怪我などで、引続き 10 日以上欠席した場合は、欠席の理由を証明する書類（診断書など）を添えて、欠席最終日より 1 週間以内に、「欠席届」を学生支援センターに提出してください。なお、長期欠席届は欠席の理由を提示するだけのものであり、届出をしても下記の公認欠席にはなりません。



公認欠席

次の理由により欠席した場合は、科目担当者の判断により、公認欠席として教育的措置を受けられる場合があります。但し、集中講義については、公認欠席の扱いは適用されません。

公認欠席の扱いを受けようとする学生は、各理由の生じる1週間前、または理由発生後1週間以内にそれぞれの理由に応じて、各部署所定の「公認欠席願」に欠席理由を証明する資料を添えて申請を行い、その承認を受けた学生は「願い出に関する許可書」を授業担当者に提示してください(※「和の精神 I・II」の公認欠席は担任教員へ提示してください)。但し、最終的に公認欠席が承認されるかどうかは、担当教員の判断になります。

※定期試験期間中に欠席をした場合

⇒公認欠席届(就職試験・公式試合・発表会等の際に必要な)または定期試験を受験できなかった理由を客観的に証明できる証明書や診断書等を教務課へ提出し、追試験申込の手続きを行ってください。

※欠席理由を証明する資料が偽造された物である場合、懲戒処分対象となります。

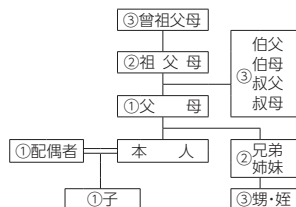
(1)忌引による公認欠席

死亡を証明する文書(会葬御礼等)を添付して学生支援センターへ届け出てください。
忌引日数

- ① 父母・配偶者・子 5日間
- ② 兄弟姉妹・祖父母 3日間
- ③ その他の3親等までの親族 2日間

※休日は日数に含まれます。

※法事による欠席は対象外。



※○数字は親等を表す

(2)就職・編入学・大学院選抜試験等による公認欠席

事前に「公認欠席願」の申請をキャリアセンターへ申し出てください。

就職試験に準ずるとみなされる就職活動についても認められる場合があります。

詳細についてはキャリアセンターまでお尋ねください。

(3)教員採用試験等による公認欠席

事前に「公認欠席願」の申請を教職教育推進センターへ申し出てください。

(4)公式試合出場・発表会等による公認欠席

事前に試合出場や発表会参加を証明する文書等を添付して学生支援センターへ申し出てください。但し、公的機関からの全国的規模、またはこれに準ずる規模の公式試合・発表会に出場要請を受けた場合のみ(各学期1科目あたり3回まで)。

(5)学外実習による公認欠席

教育実習などの学外学習による欠席の場合は、教務課・教職教育推進センターより各教員に通知しますので、原則手続きは不要です。

実習期間に変更があった場合のみ、社会福祉実習、博物館実習、看護実習は教務課窓口へ、教育実習、介護等体験、臨床実習、保育実習は教職教育推進センターへ申し出てください。

(6)その他、裁判員制度など特に担当部長またはセンター長が認めた場合



学校感染症による出席停止

学校保健安全法が定める学校感染症にかかった場合は出席できません。欠席する授業の担当教員にはメールやQ&Aで連絡してください。

- ①コロナウイルス感染症に罹った場合は、大学に届け出が必要です。専用の連絡フォームに入力してください。

コロナウイルス感染症罹患連絡フォーム



- ②インフルエンザに罹った場合は、大学に届け出が必要です。専用の連絡フォームに入力してください。

インフルエンザ連絡フォーム



- ③上記以外の学校感染症に罹った場合は「罹患確認書」を記入し、医療機関の診断書と一緒に保健センターに提出してください。

罹患確認書
(コロナ・インフルエンザ以外)



※医療機関が発行した文書で罹患の確認ができない場合は追加資料の提出を求めることがあります。



・出席停止の感染症について

学校保健安全法施行規則により該当の感染症にかかった場合は出席停止となります。該当する疾患と診断されたら保健センターに連絡してください。出席停止期間の確認は保健センターで行います。

種類	感染症名	出席停止期間のめやす		
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘瘡、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARSコロナウイルス)、鳥インフルエンザ(H5N1)	完全に治癒するまで	出席停止とします	
第2種	新型コロナウイルス	発症した後5日を経過し、かつ解熱後1日を経過するまで		
	インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1)を除く)	発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで		
	百日咳	特有の咳が消える、または5日間の抗生物質による治療終了まで		
	麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで		
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	腫れが出た後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで		
	風疹(3日ばしか)	発疹が消失するまで		
	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで		
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状消退後2日を経過するまで		
結核、髄膜炎菌性髄膜炎	病状により医師によって感染のおそれがないと認められるまで			
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎	病状により医師によって感染のおそれがないと認められるまで	出席停止にはなりません	
	その他の感染症	感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)ノロウイルス、ロタウイルス等		下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能
		溶連菌感染症		全身状態がよければ登校可能
		ウイルス性肝炎		
		手足口病		
		伝染性紅斑		
		ヘルパンギーナ		
マイコプラズマ感染症				

〈休学・退学等学籍異動〉

休学

病気その他やむを得ない理由で、引続き授業期間中6週以上にわたり修学が困難な場合は、休学を願い出ることができます。休学を希望する場合は、担任教員に理由を説明した上で「休学願」を指定期日までに学生支援センターに提出し、学長の許可を得なければなりません。なお、健康上の理由の場合は、医師の診断書の提出が必要です。※各種奨学団体奨学生は、休学に伴う異動手続きが必要です。諸手続きについては、学生支援センターへ相談してください。

指定期日【夏学期を休学する場合：3月21日、冬学期を休学する場合：9月5日】

許可される休学期間は、学期を単位とし、学則上の当該学期末（夏学期は9月19日、冬学期は3月31日）までとなります。但し、特別の理由がある場合は、翌学期末まで休学の延長を認めることができます。

休学できる期間は、連続して2年以内、4年制大学は通算して4年以内、短期大学部は通算して2年以内となっています。1学期間を通して休学する場合は、その学期の在籍料（60,000円）を納入しなければなりません。

また、各学期が始まるまでに休学願を提出していない場合は、その学期の授業料等の納付金全額について納入義務が発生します。

復学

休学を許可されていた者が、翌学期に復学を希望する場合は、「復学願」を休学期間の指定期日までに学生支援センターに提出し、学長の許可を得なければなりません。なお、病気回復の場合は、医師の診断書の提出が必要です。

※各種奨学団体奨学生は、復学に伴う異動手続きが必要です。諸手続きについては、学生支援センターへ相談してください。

指定期日【夏学期に復学する場合：3月21日、冬学期に復学する場合：9月5日】

退学

病気その他やむを得ない理由により退学を希望する場合は、担任教員に理由を説明した上で「退学願」を退学する学期の指定期日までに学生支援センターに提出し、学長の許可を得なければなりません。退学を願い出る時には、その学期の授業料等の納付金が完納されていなければなりません。なお、学生証の返却が必要です。

また、各学期が始まるまでに退学願を提出していない場合は、その学期の授業料等の納付金全額について納入義務が発生します。

※各種奨学団体奨学生は、退学に伴う異動手続きが必要です。諸手続きについては、学生支援センターへ相談してください。

指定期日【夏学期で退学する場合：9月5日、冬学期で退学する場合：3月21日】

再入学・復籍

一旦退学した者および授業料等の滞納により除籍になった者が、2年以内に再入学および復籍を願い出た場合、在学中の成績などを審査のうえで、これを許可することがあります。再入学・復籍を希望する場合は、「再入学願」・「復籍願」を指定期日までに、学生支援センターに提出してください。

指定期日【夏学期に再入学・復籍する場合：2月26日、冬学期に再入学・復籍する場合：8月28日】

再入学・復籍を許可された者の授業料等の取り扱いは、次の通りです。なお、別途後援会費の納入が必要です。

- (1)退学または授業料等の滞納により除籍となってから、再入学・復籍までの間が1年未満の場合。
→再入学・復籍年度入学生の授業料等が適用されます。但し、入学金は全額免除されます。
- (2)退学または授業料等の滞納により除籍となってから、再入学・復籍までの間が1年以上の場合。
→(1)の授業料等が適用されます。但し、入学金は再入学・復籍年度入学生入学金の半額となります。

【注】教員免許、各種資格の取得が非常に難しくなる場合があります。詳細については、必ず退学する前に教務課で説明を受けてください。

転学部転学科

大学において修学途中で、学部、学科や教育学部教育学科のコース、経営学部経営学科の専攻の所属を変更することを転学部転学科といいます。

毎年6月頃、転学部転学科を希望する学生を対象に説明会を実施しています。また、質問等があれば教務課へ来てください。

編入学

本学短期大学部卒業生および卒業見込みの者が、本学大学への編入学を希望するときは、指定された期間に出願し、編入学試験を受けてください。毎年6月頃に説明会を実施しています。

また、質問等があればキャリアセンターへ来てください。

除籍

本学の定める期日までに授業料等を納付しなかった者、学則に定められた在学年限を超えた者、定められた休学期間を超えた者は除籍となります。なお、学生証の返却が必要です。

※各種奨学団体奨学生は、除籍に伴う異動手続きが必要です。諸手続きについては、学生支援センターへ相談してください。

〈授業料等〉

授業料等は、学期毎の納付となります。入学手続きの際に届出いただいた口座より自動引き落としになります。(原則、夏学期4月28日、冬学期10月27日) なお、授業料等納付のことで、相談があれば経理課に問い合わせてください。

授業料等 (令和7年度入学生)

文学部・社会学部・経営学部・短期大学部

(単位：円)

		初年度		2年次以降	
		入学手続き時	冬学期	夏学期	冬学期
学納金	入 学 金	200,000	—	—	—
	授 業 料	418,500	418,500	418,500	418,500
	運 営 維 持 費	90,000	90,000	90,000	90,000
	施 設 拡 充 費	90,000	90,000	90,000	90,000
同窓会費(委託徴収)		10,000	—	—	—
後援会費(委託徴収)		9,000	9,000	9,000	9,000
合 計		817,500	607,500	607,500	607,500

教育学部

(単位：円)

		初年度		2年次以降	
		入学手続き時	冬学期	夏学期	冬学期
学納金	入 学 金	200,000	—	—	—
	授 業 料	428,500	428,500	428,500	428,500
	運 営 維 持 費	90,000	90,000	90,000	90,000
	施 設 拡 充 費	90,000	90,000	90,000	90,000
同窓会費(委託徴収)		10,000	—	—	—
後援会費(委託徴収)		9,000	9,000	9,000	9,000
合 計		827,500	617,500	617,500	617,500

看護学部

(単位：円)

		初年度		2年次以降	
		入学手続時	冬学期	夏学期	冬学期
学納金	入学金	200,000	—	—	—
	授業料	610,000	610,000	610,000	610,000
	運営維持費	110,000	110,000	160,000	160,000
	施設拡充費	90,000	90,000	90,000	90,000
同窓会費（委託徴収）		10,000	—	—	—
後援会費（委託徴収）		9,000	9,000	9,000	9,000
合計		1,029,000	819,000	869,000	869,000

※令和6年度以前の入学生の授業料等については、P.149〈学則・諸規程〉のQRコード「学費規程」を確認してください。

休学中の在籍料

(単位：円)

種別	期別	夏学期	冬学期
	在籍料	60,000	60,000

〈奨学金等〉

奨学金制度は、向学心がありながらも経済的な理由で、修学が困難である成績優秀な学生に対して、一定の金額を給付・貸与することにより、経済的負担を軽減し、学生生活を円滑かつ充実したものにするを目的とした制度です。奨学金について相談があれば学生支援センターに問い合わせてください。

各奨学金の募集時期に、IBU.netでお知らせしますので、募集案内を見落とさないよう注意してください。

本学独自の奨学金制度に関しては、こちらから詳細をご確認ください。



日本学生支援機構奨学金

- 日本学生支援機構給付型奨学金、高等教育修学支援制度（授業料等減免）
日本学生支援機構給付型奨学金は、国の高等教育における修学支援のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により修学の継続を断念することのないよう、返還義務のない奨学金を支給するものです。
給付奨学金の支給対象の学生は、授業料の減免も同時に受けることができます。
※令和7年度より、多子世帯（扶養される子どもが3人以上の世帯）も授業料等減免の対象となります。

●日本学生支援機構貸与型奨学金

日本学生支援機構貸与型奨学金は、経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し学資として貸与されるもので、貸与が終了した後、必ず返還しなければなりません。返還が長期間滞ると法的手続きにより返還残額を一括で返していただくこととなります。家庭の経済状況やあなたの人生・生活設計に基づき、奨学金の貸与を受ける必要性、適正な金額、返還時の負担のことなどを十分考慮のうえ申し込みをしてください。

日本学生支援機構奨学金に関しては、
こちらから詳細をご確認ください。

その他奨学金の種別・金額等はこちら
から詳細をご確認ください。



本学独自の表彰制度

本学では、成績優秀者または課外活動等において顕著な功績のあった個人または団体に対して表彰を行っています。

表彰名	表彰内容	記念品	
(学 長 表 彰)	年次成績優秀賞	各年度の学業成績等について、特に優秀である者に対して、学長名において表彰	1万円相当
	成績優秀賞	卒業年次にあたる者について、在学期間を通じた学業成績等を考慮し、学長名において表彰	1万円相当
	特別賞	課外活動等において、国際的、全国的規模の各種競技会または国際交流等のボランティア活動の実績が認められ、他の学生の模範となった者および団体に対して、学長名において表彰	3万円相当
同窓会長表彰	課外活動等において、学内外で顕著な活動をした者・団体に対し、その功績を称え表彰	5万円相当	

〈課外活動〉



課外活動とは

正課の教育以外に、学生が自主的に行うさまざまな活動です。本学は課外活動を通して達成される学生の皆さんの人間形成に、大きな期待を寄せています。

とりわけ、学生運営委員会を中心とした体育会系・文化会系クラブ間の信頼関係と互いの協力を誇らしく思い、できるだけ多くの学生が課外活動に参加されることを希望します。課外活動については、別冊「課外活動ハンドブック」をご確認ください。

QRコードにて内容をご確認ください。



クラス委員

各クラスにはクラス委員が置かれます。クラス委員は担任教員の指導を受けてクラスごとに選出され、クラスリーダーとしての役割だけでなく、学生生活上の連絡係、大学祭等各種行事の推進役にもなります。

〈アルバイト紹介〉

本学に届いたアルバイトの求人票を学生支援センター内に設置しているファイルに綴っていますので、直接申し込み等を行ってください。また、アルバイトは学業の余暇を利用して経済生活を補うためのものであって、決して学業をおろそかにして行うものではありません。アルバイトをするときには、時間帯や業種などを慎重に選ぶようにしてください。

手続きの手順

- (1)アルバイトを希望する学生は、まず、学生支援センター内に設置しているファイルにある求人票を見て、申し込んでください。
※アルバイト募集は、求人依頼日から2週間経っています。
- (2)学生支援センターが紹介したアルバイト先でトラブル等が生じた場合は、速やかに学生支援センターに連絡してください。

留意事項

次のアルバイトは教育的配慮から学生に不向きとされ、禁じられており、本学では求人を受け付けておりません。独自でアルバイトを選ぶときの参考にしてください。

- 法令に反する業務（営利職業斡旋業者の仲介等）
- 危険を伴う業務（特殊車両の運転・建築中の現場作業等）
- 人体に有害な業務（農薬・劇薬等有害薬物の取扱い、低温・高温の中での作業等）
- 重労働（土木・水道工事等の穴掘り、重量物の運搬等）
- 風俗営業（麻雀店・パチンコ店・アルコール類を提供する店の店員等）
- 22：00をこえる業務
- 政治・選挙活動
- 派遣先不明の派遣業務等
- 宿泊を伴う業務

〈住居紹介〉

学生支援センターでは、学生寮の紹介をしています。入寮希望者は学生支援センターに相談してください。また近隣の不動産業者も紹介可能です。

学生寮の間取り・家賃等の詳細はQRコードでご確認ください。



〈ケガをしたとき〉



学生教育研究災害傷害保険

本学では、全学生を対象に学生教育研究災害傷害保険（学研災）に加入しています。この保険は、学生本人のケガに対する診療負担の一部を補償するものです。

対象となるもの

- 1 正課中・大学行事中に生じた傷害（通院日数1日以上）
- 2 大学施設内外でのクラブ活動中に生じた傷害（通院日数14日以上）
※但し、クラブ活動については大学への活動願の届出があるものに限る
- 3 その他、正課中以外の大学構内で生じた傷害については保健センターにお問い合わせください。

手続き方法

傷害発生後、速やかに保健センターに届け出てください。保険請求に必要な書類等の手続き方法をご説明いたします。

※学校支援ボランティアに係る保険加入等に関する問い合わせは、教職教育推進センターまで。それ以外のボランティアに係る保険加入等に関する問い合わせは、学生支援センターまで。

※学研災では、課外活動中のケガに対する補償には限りがありますので、保険料は自己負担となりますがスポーツ安全保険の加入を勧めます。詳しくは学生支援センターまでお問い合わせください。



初診料補助

本学では、学研災に該当する傷害で、通院日数が保険対象外の事案については、初診料の一部を補助しています。詳しくは、保健センターまでお問い合わせください。

※学研災および初診料補助について、傷害の発生日から10日以内に、保健センターに報告が無い場合は、手続きできない場合があります。



〈悪徳商法・詐欺に注意〉



さまざまな手口

悪徳商法や詐欺行為は手口が巧妙化しています。楽しく儲けられる、上手い話があるなどと持ちかけられても、そんな話はありませんので甘い言葉は絶対に信じないでください。また、そのような話を持ちかけられた場合は、はっきりと断り、相手にしないでください。名前や電話番号などの個人情報は気軽に教えないでください。もし、学内でこれらの勧誘活動を発見した場合は、学生支援センターへ連絡してください。

具体的な手口等は QR コードにてご確認ください。



被害にあったときは

あなたがこのようなトラブルに巻き込まれたら、早急に解除手続き等を行ってください。対応が遅れると被害が拡大したり、取り戻せるはずの損害も取り戻せなくなったりします。また、クーリング・オフ、架空請求（ワンクリック詐欺等）などの民事的事項については最寄りの消費生活センターへ早めに相談してください。

消費者ホットライン 188 (局番なし)
大阪府消費生活センター 電話 06-6616-0888

※困ったときは、一人で悩まずに学生支援センターまたは学生相談室に相談してください。

学生支援センター 電話 072-956-9956
学生相談室 電話 072-956-9957

〈インターネット利用〉



SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

スマートフォンやタブレット端末の普及により、簡単に利用することができ便利なものですが、気軽に自分の言葉を発信できる反面、友人へのメール感覚で安易に書き込んだことがプライバシーの侵害や誹謗中傷など犯罪につながるケースも発生しています。ルールやマナーに十分注意して安全に利用してください。



ユーザ ID とパスワードの管理について

本学でパソコンを使用する際に、他人のユーザ ID を使って IBU.net などのシステムを利用している事象が発生しています。

パスワードが漏れてしまうと次のような被害が想定されます。

- ・自身で作った課題等の資料を書き換えられる、または盗まれる（削除される）
- ・自身に届いたメールや案内を盗聴される
- ・他人があなたであることを偽って学則等で禁止されている行為を行う

本学ではユーザ ID の利用について次のことを禁止しています。

- ・他人のユーザ ID を使用すること
- ・自己のユーザ ID を他人に使用させること

（ここでの「他人」とは家族を含んだあなた以外すべての人です）

これらの禁止事項に違反した場合は、利用を禁止されたり、学則に則り処分されることがあります。「情報教育ネットワーク利用規程」を確認し、自身のユーザ ID・パスワードを厳格に管理してください。

万が一、自身のパスワードが漏れていることが確認されたり、漏れている疑いがあると感じた場合は、早急にパスワード変更を実施してください。

また、入学当初の初期パスワード（生年月日 8 桁の数字）から変更されていない場合は、直ちにパスワード変更を行ってください。

情報教育ネットワーク利用規程



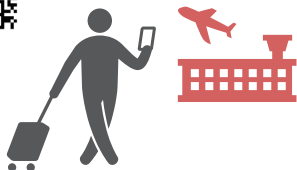
〈海外留学・海外研修〉



国際交流関連

グローバル教育センター（Language Plaza i-Talk）では国際交流関連業務として、海外の大学を始めとする高等教育機関との交流の推進を図り、留学生および研究者・教員等の受け入れ、本学学生の海外留学・海外研修に関する留学先の紹介、語学・文化研修先の案内、オンラインで協定校との交流、留学のアドバイスや必要な手続きのサポートなどを行います。また、外国語を使ったイベントなども実施しています。

QR コードにて詳細をご確認ください。



〈学生支援センター〉

学生支援センターは、大学生活全般を通じて悩み・心配事をなんでも相談できる場所です。「学生相談、大学生活、国際交流、健康相談」を担当し、学生を総合的にサポートしています。

学生相談

あなたの在学中のさまざまな心配事、悩み事を解決するためのお手伝いをします。休学・退学の相談や、各種奨学金等、大学生活の中でちょっとした不安や疑問について、気軽に相談してください。

大学生活

クラブ活動や大学行事、ボランティアなどの課外活動、アルバイト、学生寮、スクールバス、車両通学など大学生活全般に関する支援を行っています。

大阪府内の大学と大阪府警察が連携して、性犯罪被害の減少に向けて防犯対策に取り組む「防犯キャンパスネットワーク大阪」に参加しています。
本学の相談窓口は、学生支援センター、学生相談室もしくは保健センターです。相談内容は守秘しますので、気軽に相談してください。

大阪府悩みの相談窓口

悩みがある場合は一人で抱えこまず、誰かに相談しましょう。



〈障害のある人に出会ったら〉

私達は生活のさまざまな場面で、障害のある人に出会います。障害のある人と共に生きることは、人間として当たり前だというのは、ノーマライゼーションという考え方に基づくものです。

あなたが、障害のある人と出会い、接するとき、「お手伝いしましょうか？」と声かけができるような、ナチュラル・サポートを身につけてください。

障害学生支援ガイドラインはこちらからご確認ください。



〈性の多様性についての本学の基本指針〉

本学は、人間の多様性を尊重することのできる豊かな人間性を育む大学として、「性の多様性についての基本方針」を以下のとおり定め、誰もが安心して過ごせるキャンパス環境の実現に努めます。

- (1)性自認や性的指向にかかわる諸決定は、個人の意思と選択を尊重します。
- (2)教育・研究上あるいは社会通念上必要のない場合は、性別の確認や性別による区別は行いません。
- (3)多様な性のあり方が尊重される環境づくりに努めます。
- (4)性自認や性的指向などにかかわる性の多様性の尊重を促進する啓発を行います。
- (5)性の多様性にかかわる個人情報の保護および守秘義務の遵守を徹底します。

〈授業支援〉



合理的配慮

障害や慢性的な病気などの理由により、授業参加が困難な学生に対して、障害学生支援ガイドラインなどに基づき授業支援を行っています。授業等の支援を希望する方は、担任教員や学生支援センターへ相談してください。

合理的配慮を申請する時は、原則、学期前に申し出てください。申請が遅れた場合は、十分な合理的配慮の提供を受けられない可能性があります。



ノートテイクによる授業サポート

本学では、聴覚や視覚に障害のある学生が在籍しています。ノートテイカー（学習保障を行う要約筆記者）の協力を受けながら、みなさんと一緒に勉学に励んでいます。ノートテイクは、先生が話す講義内容などの音声情報をリアルタイムで伝える「文字による通訳」のことです。ノートテイクによる授業サポートをしたい方は、学生支援センターまでご連絡ください。随時ノートテイカー養成講座を実施しています。

〈ハラスメント〉

本学にはハラスメント防止委員会やハラスメント相談員制度が設けられており、あなたの人格の尊厳と人権を擁護するため厳正に対応いたします。ひとりで悩まないで相談員に相談してください。あなたのプライバシーは厳しく守られ、あなたの意思は最大限尊重されます。

ハラスメント相談窓口は、IBU.netの「マニュアル」内「ハラスメント防止のために」に掲載しています。

ハラスメントの種類等、詳しくはこちらからご確認ください。



〈カウンセラーによる学生相談（学生相談室）〉

対人関係をはじめ、心理的な悩みや性格に関するさまざまな事柄について、専門のカウンセラーが相談に応じています。

※学生相談室利用には、原則予約が必要です。

「予約フォーム」から申込みをしてください。

電話・メールでの申込みも可能です。

保健センター：072-956-9957

Email : soudan@shitennoji.ac.jp



予約フォーム

フリールーム

保健センター内の相談室を開放しています（予約不要）。

食事や憩いの場としてお気軽にご利用ください。

〈大学生活・学習相談〉

3号館2階の学生サポートフロアの中に、大学生活、学習等に関する相談窓口があります。

学生サポートフロア

場 所：3号館2階：072-956-9950

開室時間：授業開講期間の月～金曜日 10：00～18：00（祝祭日等を除く）

※授業期間外は月～金曜日 10：00～17：00（祝祭日等を除く）

「PIATA」

PIATAは、学生同士の相談窓口です。楽しい大学生を送るため、学習相談、生活相談など、不安なことや分からないこと等、何でも学生ピアサポーターに相談してください。利用希望者は、学生サポートフロアまで問い合わせてください。(要予約)

「学習サポートデスク」

学習サポートデスクは、授業がよく分からない、課題を仕上げるのが苦手、提出期限までに課題を出すことができないなど、授業や課題等に困難を感じる学生が主体的に学習できるよう、サポートを行う場所です。リメディアル教員や相談員がいますので、学習面の不安があれば、何でも相談してください。

〈就職・進路相談〉

キャリアセンターは、皆さんの就職・進学等の活動を支援する部署です。進路全般にわたって、支援・相談に応じています。気軽に訪ねてください。

但し、次の事項を守ってください。

- 1 進路登録をする。(大学3年次、短期大学部1年次)
- 2 ガイダンスに出席する。
- 3 選考を受けた後は、就職活動報告書を提出する。
- 4 就職が決定したときは、就職決定届を提出する。
- 5 建学の精神を身につけ自信と誇りを持って行動する。

教員をめざすには

教職教育推進センターは、将来教員をめざす皆さんの希望をかなえるべく、全力でバックアップします。

学年・学部・学科に関係なく利用できます。教員をめざす人は1セメスターから積極的に利用してください。教員採用試験に合格することがゴールではありません。「先生になる」ではなく「いい先生になる」ことが目標です。皆さんの夢が現実になるよう頑張りましょう。





あべのハルカスサテライトキャンパス（あべのハルカス 23 階）

就職活動の拠点として利用するのはもちろん、地域研究活動・学外実習等の拠点にも利用できます。自由に使えるパソコンも完備しており、検索やレポート・卒業論文の作成、またクラブ・サークルのミーティングやゼミ・研究活動の発表の場などさまざまなシーンでの利用が可能です。

利用の相談はキャリアセンターに問い合わせてください。

住 所：大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 あべのハルカス 23 階

最寄駅：近畿日本鉄道「大阪阿部野橋」駅

JR「天王寺」駅

大阪市高速電気軌道（Osaka Metro）「天王寺」駅

※詳細な事項・開室時間の変更などはホームページでご確認ください。

開室時間：平日（月～金）10：00～18：30

土曜日 10：00～18：00

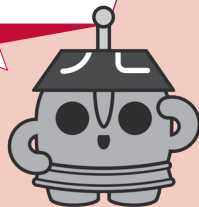
日・祝祭日および大学の休暇中は閉室

TEL：06-6624-9200

専用の駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。



サテライトキャンパス紹介



〈資格取得〉

社会は今、学生の質と能力を厳しく見極めようとしています。それに対応するには、皆さんがしっかりとした目標を持ち、達成していくことが不可欠です。学業に精励して豊かな教養と専門的知識を身につけ、課外活動にも積極的に参加するなど、心身を鍛え有意義な学生生活を送りましょう。

また、将来役に立つ免許・資格を取得することにも目標を持ち、英語検定・TOEIC®L & R・コンピュータの技能に関する検定などには積極的にチャレンジしてください。

【資格・講座サポートコーナーで申し込みできる各種検定資格、受講できる各種対策講座】

資格・講座サポートコーナーでは、実務教育の一環として、就職活動に役立つ各種検定資格の取得支援のほか、公務員試験対策講座を実施しています。

「申し込みできる検定資格、受講できる各種対策講座」については
こちらからご確認ください。



【公務員試験対策講座】

主に県庁・市役所を目指す方を対象とした公務員試験対策講座を開講しています。

SPI・SCOAの対策をすることで合格を目指します。

公務員試験と民間企業のダブル受験を目指す方も是非受講してください。

この講座はリーズナブルな価格で受講することができ、公務員採用試験に合格した場合、該当講座の受講料相当額（5万円が限度）が奨励金として支給されます。

【資格チャレンジ奨励金】

進路・就職を意識した資格取得等に意欲的に取り組み、継続した学修をすすめることを支援するため、対象者には資格の難易度に応じて奨励金を支給します。

「資格チャレンジ奨励金」についてはこちらからご確認ください。



〈図書館〉

【図書館利用方法】

図書館利用の際は、学生証を必ず持参してください。
(図書館入退館及び、資料の「貸出」の際に必要です)



【図書館各種サービス】

図書館では、館内閲覧や貸出の他にも、図書館間相互協力として、学外機関への文献複写や図書貸出依頼等も行っています。(有料)



【図書館館内規律】

図書館では読書やレポート作成を始め、さまざまな学術研究活動が行われています。
みんなが気持ちよく利用するためのルールを定めています。



【図書館資料検索 (OPAC)】

目的の資料が図書館のどの場所にあるか等を調べることができます。



〈各種施設利用案内〉

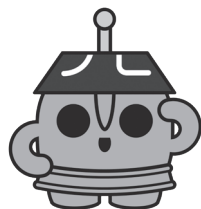
諸施設・設備

施設名称	場所	概要
ラーニング コモンズ	3号館1階	グループ学習、一人で集中する学習、個別空間でのミーティング、セミナーやプレゼン等をはじめとする、パソコンを活用した様々な学習や活動を行うことができます。 ※資格・講座サポートコーナー併設
学生サポートフロア	3号館2階	自習のための学習スペースです。国語の教員が待機していますので、分からないことを気軽に質問することができます（曜日指定あり）。学生サポートの「PIATA」も活動しています。
運動施設	総合体育館 (ダンススタジオ) プール グラウンド テニスコート 東体育館 東グラウンド 東テニスコート 武道場	運動施設は授業での使用を優先します。クラブ活動や授業の空き時間等で使用する場合は、事前に学生支援センターに申請し、「使用許可」を受けてください（使用人数や持ち物等により許可しない場合があります）。詳細については課外活動ハンドブックの「体育施設管理運営規程」を参照してください。
トレーニングルーム	総合体育館2階	授業の合間等にトレーニングできるように、各種機器を設置しています。利用の前に講習の受講が必要です（予約制）。詳細はトレーニングルームで問い合わせてください。
合宿施設「和修館」	本学隣接	クラブ活動やゼミ等の研究のための合宿施設です。使用を希望する団体間の調整が必要になりますので、使用予定日の2週間前までに「使用願」を学生支援センターに提出して許可を受けてください。
学生用ロッカー	5号館1階	私物類の収納のためのロッカーです。使用希望者は6号館1階のキャンパスショップで手続きしてください。 ○使用手数料：年間2,000円 （カギ代1,000円を含む） ○1年ごとに契約の更新が必要です。（4月から翌年1月末までを1年とします） ○解約時にカギをキャンパスショップに返却すれば、カギ代1,000円を返金します。 ○使用期限後の放置物品は、所有権を放棄したものとみなし処分します。

施設名称	場所	概要
ピアノ練習室	8号館3階	利用を希望する学生は、教務課窓口に申し出て、利用手続きをしてください。利用時間は、原則1時間です。但し、ピアノ練習室は授業でも使用します。その場合は授業が優先されます。なお、詳細については履修要覧を参照してください。
COCODINING (食堂)	1号館1階	屋内席とテラス席がある食堂です。 営業時間：月～金曜日 9:00～17:00 ※ 土曜日 11:00～14:00 (夏期・冬期の長期休暇期間は11:00～14:00)
cococafe	総合体育館2階	ランチメニューもあるカフェです。 営業時間：月～金曜日 10:00～17:00 ※ (夏期・冬期の長期休暇期間は営業していません。)
キャンパスショップ	6号館1階	コンビニエンスストアとブックストアがあります。文房具類は割引価格にて販売しており、店内には証明写真撮影機を設置しています。キャンパスショップ横のラウンジでは、自由に食事ができます。 営業時間：月～金曜日 9:00～17:00 ※
和友館	バス乗り場上階	自動販売機がある休憩室です。 営業時間：月～金曜日 8:30～18:30 ※ (土曜日・夏期・冬期の長期休暇期間は営業していません。)
ATM (現金自動預入支払機)	1号館1階 食堂入口横	三井住友銀行のATMがあります。 営業時間：月～金曜日 9:00～17:00 土曜日 9:00～14:00

※食堂等の営業時間を変更する場合があります。

本学には、運動施設や合宿施設等の諸施設があり、本学に在学中の学生であれば誰でも利用可能です。





学科・専攻別合同研究室

大学・短期大学部ともに、学科・専攻によっては合同研究室が設けられています。研究室には自習机、資料図書等が備えられており、学生が勉学に利用するだけでなく学科の学生同士あるいは学生と教員の交流の場ともなっています。

学科・専攻別研究室一覧に関しては、こちらからご確認ください。



〈人権・同和教育〉



本学における人権・同和教育の基本方針

(昭和 47 年 6 月 22 日設定、平成 20 年 4 月 1 日一部改正)

日本国憲法において、国民はすべて法の下に平等であり、その基本的人権は保障されているにもかかわらず、未だ、不当な差別や人権侵害が心理的にも実態的にも多種多様に存在している事実があります。すなわち、社会意識としての感情が普遍的に存在し、社会の仕組みの中に差別が温存されているのです。

この現状において、人権・同和教育に関する問題は、国民のすべてが共通の課題として取り組み、差別解消のため、最大の努力をしなければなりません。

とりわけ、高等教育機関においては、人権教育および啓発により、高レベルの対策が求められているのです。

また、本学では CSR（社会的責任）、コンプライアンス（法令遵守）をはじめ、ハラスメント対策に取り組んでおり、ハラスメントにおいては、専門の「防止委員」や「相談員」を設けその防止と解決にあたっています。

そして、建学の理念である聖徳太子の「和の精神」を基調とし、人間尊重の精神に徹し、不合理な差別をなくす科学的認識を育て、実践力と民主的な人間感覚を身につけた人材の育成に努めています。

また本学が定める諸規程、その他関係諸法令の定めるところによりあらゆる差別を禁止しています。

〈個人情報の保護に関する基本方針について〉

プライバシー保護の観点から呼出や照会等個人情報に関する問合せには一切応じていません。但し、家族の怪我や病気等緊急を要す場合は、この限りではありません。

なお、本学では、「個人情報の保護に関する基本方針」を定め、個人情報の保護に努めます。

個人情報の保護に関する基本方針はこちらからご確認ください。



その他

〈国民年金の学生納付特例制度〉

日本国内に住む全ての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。申請手続きは各自で行ってください。本学内に申請窓口はありません。

日本年金機構

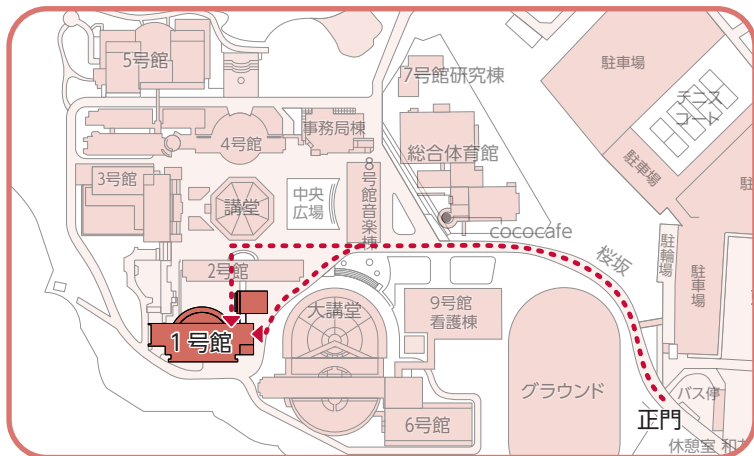


〈学則・諸規程〉

学則・諸規程はこちらからご確認ください。



キャンパス内「早わかり」ガイド



1号館

(1 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

- 3階 武道場・和室
- 2階 クラブ室・学生運営委員会室、1 - 250 (多目的教室)
- 1階 COCODINING (食堂)
三井住友銀行 ATM
Language Plaza i-Talk (グローバル教育センター)

POINT! 1号館1階の活用方法

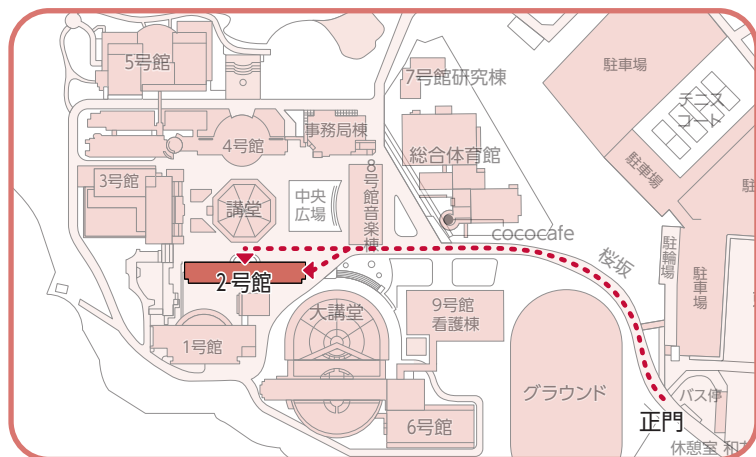


COCODINING (食堂) では、券売機で食券を買ってください。



ATMがあるので便利です。

教室番号は、号館および階、部屋番号を表しており、(**○** - **○** **○** **○**) となります
号館 **階数** **部屋番号**

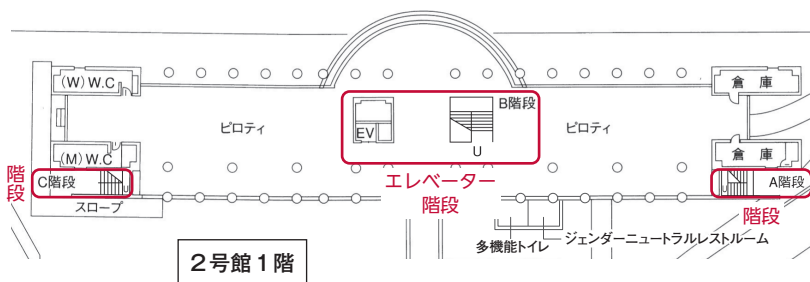


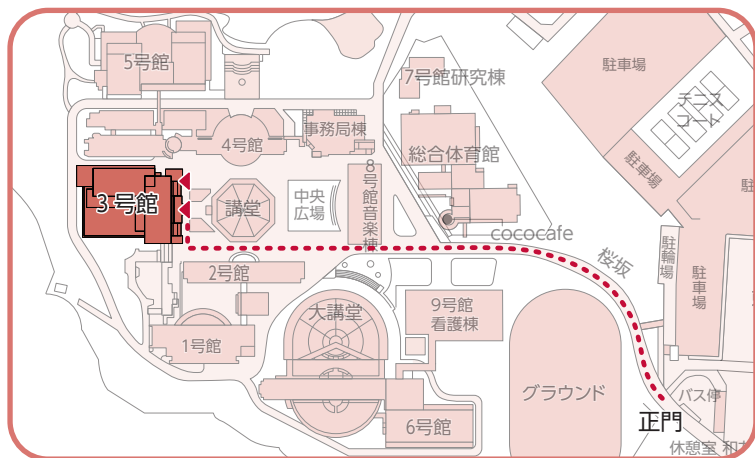
2号館

(**2** - **○** **○** **○**)
号館 **階数** **部屋番号**

- 4階 2-401 (多目的教室)、2-405～2-407 (第1 図画工作室)、
2-410～2-412 (第2 図画工作室)、2-413～2-416
- 3階 2-301 (学生広報室)、2-305・2-311、2-308、
2-310、2-314～2-317
- 2階 2-201、2-205・209、2-212～2-215
- 1階 ピロティ

POINT! 2号館の入り口は3箇所です





3号館

(3 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

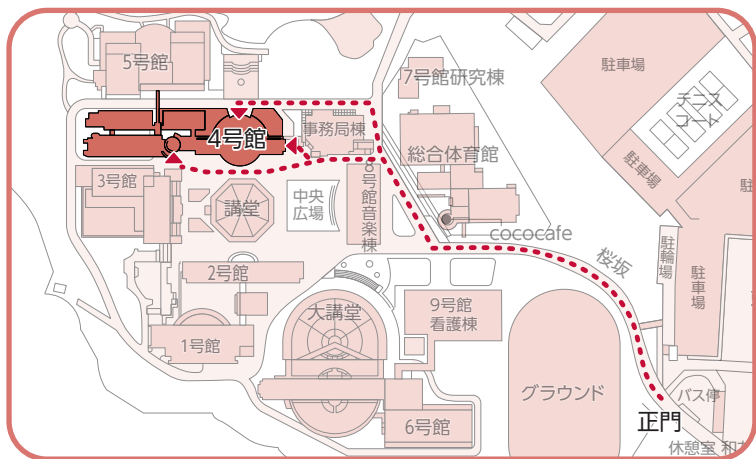
- 3階 3 - 301 ~ 3 - 310
- 2階 ICT 模擬授業教室
ICT アクティブラーニング教室
学生サポートフロア
(「PIATA」・「リメディアル」)
- 1階 ラーニングcommons
資格・講座サポートコーナー
- 地下1階 図書館(入口)



学生サポートフロア

POINT! 3号館2階の学生サポートフロアを活用しよう

学生サポートフロア内には「PIATA (学生同士の相談窓口)」も設置しています。PIATAとは本学の学生が履修相談、学習相談、生活相談などのさまざまな疑問や質問を、自らの経験や知識を最大限に活用して相談に応じしてくれる場所です。また、リメディアル教員やサポート教員も常駐していますので学習指導、相談事や悩み事のある学生は、ぜひ活用してくださいね。(利用希望者は学生サポートフロアまで問い合わせてください)

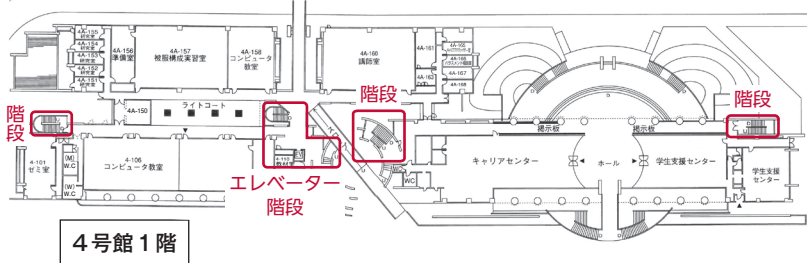


4号館

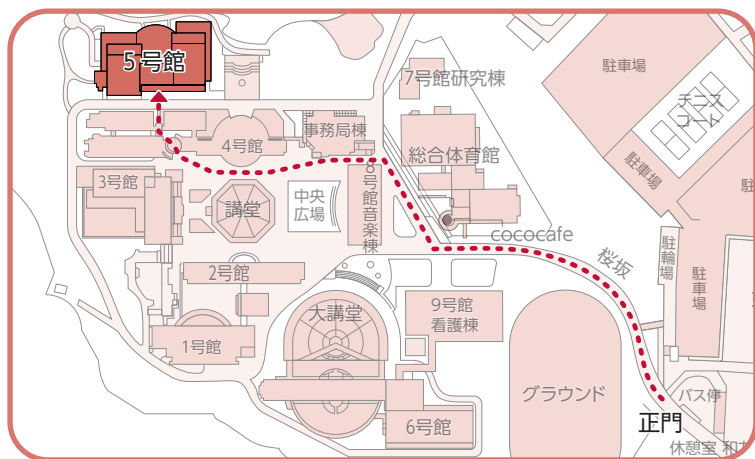
(4 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

- 4階 4-401~4-421
- 3階 4-301~4-318
- 2階 4-201~4-217、4-A251~4-A267
- 1階 4-101・4-106(コンピュータ教室)、4A-151~4A-168
キャリアセンター、学生支援センター
- 地下1階 4-B110(多目的教室)、
4A-B152~4A-B157(アクティブラーニング教室)
教職教育推進センター、地域連携・研究推進センター、ラウンジ

POINT! 4号館の入り口は4箇所です



4号館1階



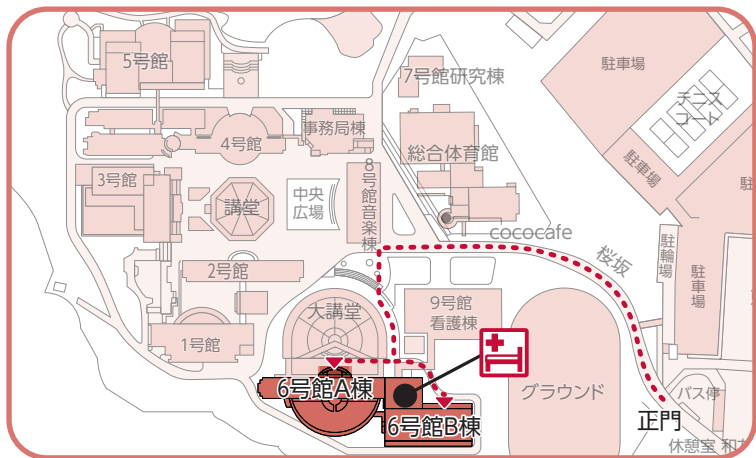
5号館

(5 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

-
- 3階 5 - 301 ~ 5 - 303
- 2階 5 - 201 ~ 5 - 203 (ライフデザインスタジオ)
 5 - 204 ~ 5 - 206
 5 - 207 ~ 5 - 209、5 - 210 ~ 5 - 211
- 1階・地下1階 クラブ室
-

POINT! 4号館からのブリッジを渡ると5号館屋上に繋がっています。






6号館

(6 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

A棟

- 3階 6A - 301 ~ 6A - 321
- 2階 6A - 201 ~ 6A - 215
- 1階 キャンパスショップ・ラウンジ
保健センター 
学生相談室
- 地下1階 6A - B102、6A - 108 ~
6A - 115、6A - B119

B棟

- 3階 6B - 351 ~ 6B - 354
- 2階 6B - 251 ~ 6B - 254
保育実習室・ML教室
- 1階 6B - 151 ~ 6B - 168
介護実習・指導室

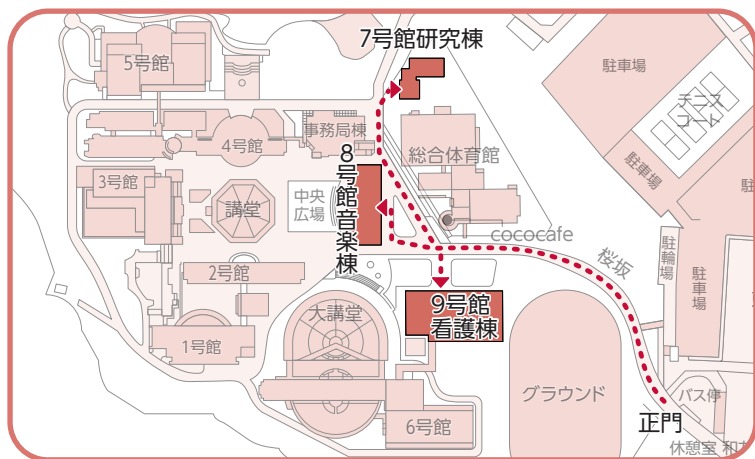
POINT! 6号館1階は学生生活には欠かせない場所です



キャンパスショップ [MARUZEN]



保健センターや学生相談室もあります



7号館

(7 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

6階 7 - 604 ~ 7 - 615

3階 7 - 304 ~ 7 - 323

5階 7 - 504 ~ 7 - 523

2階 7 - 204 ~ 7 - 223

4階 7 - 404 ~ 7 - 423

1階 7 - 105 ~ 7 - 118

7号館 ゼミ・研究室棟



8号館

(8 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

- 3階 8 - 301 ~ 8 - 329 (リズム室・レッスン室・練習室)
2階 8 - 201 ~ 8 - 209 (音楽教室・電子ピアノ室・クラブ室)
1階 8 - 101 ~ 8 - 104 (学生ホール・多目的室・パウダールーム)

8号館 (音楽棟)



パウダールーム



9号館

(9 - ○ ○ ○)
号館 階数 部屋番号

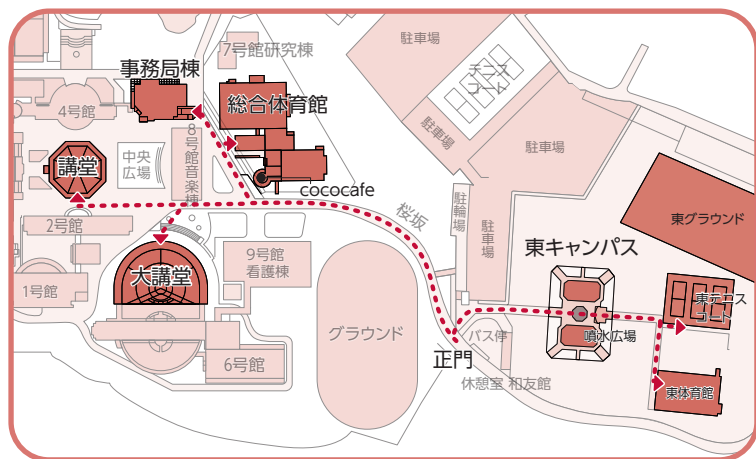
- 3階 9 - 301 ~ 9 - 331、コンビネーションスペース
2階 9 - 201 ~ 9 - 228、シミュレーションセンター
1階 9 - 103 ~ 9 - 121、コミュニケーションラウンジ
実習・就職進路指導室

9号館 (看護棟)



シミュレーションセンター





事務局棟

1階 教務課
高等教育推進センター



講堂



701 ~ 703 教室があります

大講堂



「和の精神」「式典」などで利用します

総合体育館



カフェラウンジ (cococafe) やトレーニングルーム、プールなどがあります

東キャンパス



〔東グラウンド〕・〔東テニスコート〕・〔東体育館〕があり、
クラブ・同好会・サークル等が利用しています。

学籍番号

氏名

この手帳は私にとって非常に大切なものです。
もし拾われた方は、お手数ですが学生支援センターまでご連絡ください
ますようお願いいたします。
四天王寺大学 学生支援センター：072-956-9956



MEMO